

帝國憲法

目次

第一編 總論

第一章 憲法ノ定義

第一項 國家

第二項 國體

第一編 統治ノ主体

第一章 君主

第二章 皇位及皇位繼承

第三編

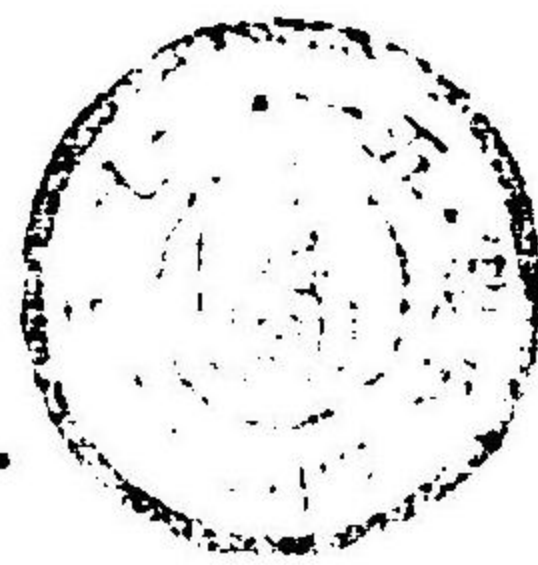
統治ノ客體

臣民

第四編 統治ノ機關

第一章 國會

第二章 國會ノ組織



一 全 丁  
五 五 丁  
九 九 丁  
一 五 丁  
全 丁  
二 三 丁  
三 〇 丁  
全 丁  
三 六 丁  
全 丁  
四 五 丁  
一

第三章	國會ノ職權	五三丁
第四章	政府	六二丁
第五章	地方自治体	六八丁

二

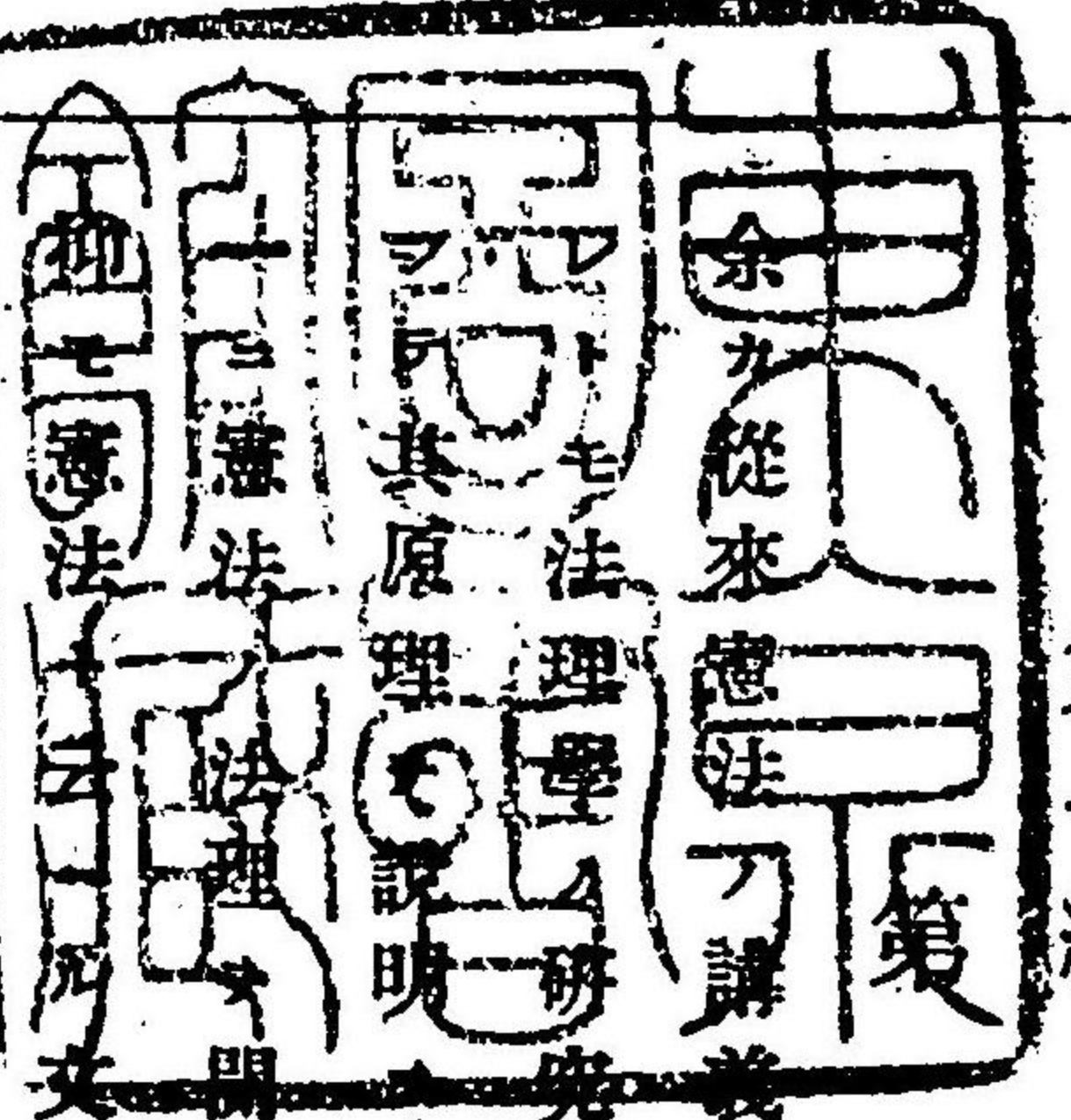
帝國憲法目次終

帝國憲法

文學士 穗積 八束 講義  
 卒業生 窪田 欽太郎 編輯

第一編 總論

第一章 憲法ノ定義



余カ從來憲法ノ講義ヲ爲スニ方リテハ專ラ逐條以テ之ヲ解疏スルコトヲ勉メタ  
 然レモ法理學ノ研究トシテハ亦他ノ法律ノ各部ト同シク專ラ斯法ノ法理ヲ分析  
 其原理ヲ説明スルコトヲ必要トス故ニ本學年ニ於テハ逐條的講義ヲ廢止シ  
 一ニ憲法ノ法理ヲ開闢スルヲ以テ此講義ノ目的トナスヘシ

ナ其一ハ形式上ノ意義ニシテ憲法ト名ケラレタル一種ノ成文法ヲ指稱シ又其二  
 ハ體質上ノ意義ニシテ國家ノ組織及國權ノ作用ヲ規定セル法規ヲ總稱スルモノ  
 ナリ故ニ所謂憲法ナル文詞ヲ使用スルニ方リテハ常ニ此二様ノ意義アルコトヲ

帝國憲法

一

NO

記臆シ字句ヲ以テ法理ヲ害セサランコトヲ注意セサルヘカラス而シテ此講義ノ  
 題目タル憲法ハ専ラ形式上ノ意義ヲ有スルモノニ限ルモノニシテ憲法ト名ケラ  
 レタル一種ノ成文法ヲ指スモノナリ彼ノ體質上憲法ト云ヘル文詞ハ獨逸法學者  
 ノ從來國法ト名ツクルモノニシテ憲法ト區別セルモノナリト雖モ通常斯法ヲ論  
 スル者ハ必スシモ其正文法ニ止マラスシテ兼テ又憲法ニ附屬スル所ノ法規ヲモ  
 研究スルノ習慣ナルヲ以テ此學科ハ寧ロ國法ノ全般ヲ論スルコトヲ目的トナス  
 モノニシテ憲法ハ唯タ其一材料タルニ過キサルナリ

憲法ハ國家ノ命令ニシテ法律ノ上ニ聳立シ國權ノ本体及作用ヲ規定スル所ノ法  
 規ナリ而シテ其通常ノ法律ト異ナル所ハ専ラ其効力ノ點ニアリトス夫レ法律ノ  
 制定及變更ハ憲法ノ規定ニ依リ所謂立法ノ作用ニ屬スルモノナリ然レトモ憲法ノ  
 制定及變更ハ立法機關ノ職掌ニアラスシテ實ニ主權直接ノ作用ニ依ルモノトス  
 故ニ法律ヲ以テ憲法ヲ變更スルコトヲ得サルナリ然リト雖モ憲法ト法律トノ材  
 料ハ必スシモ確然タル區別アルニアラス其性質ヨリ論スレハ法律又ハ勅令ヲ以  
 テ爲スヘキ立法モ亦之ヲ憲法ニ屬セシムル場合アリ例ヘハ我憲法第二章ノ如キ

ハ實ニ行政法ノ本領ニ屬スヘキ法規ヲ移シテ茲ニ之ヲ規定シタルモノナリトス  
 故ニ憲法ト法律トノ差異ハ敢テ其材料ノ點ニ於テ存スルニアラスシテ専ラ其効  
 力ノ點ニ在ルモノト云ハサルヘカラス

憲法ノ成立ハ歷史上及法律上ノ問題ナリ或ハ説ヲ爲シ憲法ヲ以テ契約ト認ムル  
 者アリト雖モ余ハ斯ノ如キ説ヲ以テ謬妄ノ甚シキモノト斷言スルコトヲ躊躇セ  
 サルナリ蓋彼ノ聯邦國ノ憲法ノ如キハ實ニ契約ヲ以テ成立セルモノナルコト素  
 ヨリ論ヲ俟タスト雖モ斯ル實例ハ未タ以テ我邦ノ如キ主權唯一ノ國ニ適用スヘ  
 キモノニアラス元來契約ナルモノハ對等ノ各人互ニ雙方ノ意思ヲ合致シ茲ニ始  
 メテ其成立ヲ見ルモノナレトモ主權者ト服從者トノ間ニ在テ契約ヲ以テ憲法ヲ  
 制定スルト云フカ如キハ實ニ法理上論理ニ適合セサルモノト云ハサルヘカラス  
 或ハ外國ノ憲法史ニ依ルニ君主先ツ憲法ヲ制定シテ之ヲ國會ノ議ニ附シ其協贊  
 ヲ經テ始メテ之ヲ確定シタルコトアリト雖モ是亦取テ以テ契約説ヲ主張スルノ  
 理由トナスコトヲ得サルナリ何トナレハ若シ國會ノ協贊アリタル理由ニ依リ  
 之ヲ契約ナリト認メンカ万般ノ法律悉ク是レ契約ナリト云フカ如キ正理ニ乖戾

シタル論結チ爲サ、ルヲ得サレハナリ契約説ノ取ルニ足ラサルコト實ニ明瞭ナルヘシ憲法ノ君主ノ命令タルコトハ猶ホ法律勅令ノ君主ノ命令タルト一般ナリ君主ハ即チ主權ナリ而シテ憲法ナルモノハ主權ノ命令スル所ノモノニシテ主權ノ各機關及臣民ニ於テ之ヲ遵守スヘキ効力ヲ有スルモノナリ或ハ説ヲ爲シ憲法ハ唯クニ臣民ヲ束縛スルノミナラス亦主權即チ君主ヲ制限スルノ効力アルカ如ク論定スル者アリ此説モ亦タ契約ノ主義ニ基ク所ノ一種ノ誤解タルニ過キス抑モ政府ノ機關タル諸官府カ制限ヲ受クルコトハ唯クニ憲法ニ依ルノミナラス亦其他諸般ノ法律命令ニ依リテ束縛セラル、モノナリ然レトモ束縛ヲ受クルモノハ臣民ニ限リ主權其モノニ至テハ毫モ檢束ヲ受クヘキモノニアラス故ニ憲法ヲ變更スルカ如キハ一ニ其思フ所ノ儘ニシテ毫モ臣民ノ容喙スヘキ所ニアラサルナリ若シ夫レ憲法ハ主權ヲ束縛スルモノナリト解釋センカ結局斯法ハ主權ノ命令ナリト云ヘル大原則ヲ廢棄セサルヲ得サルニ至ルヘシ其説ノ不當ニシテ取ルニ足ラサルコト亦明カナラン

本邦及歐羅巴ニ於ケル憲法國ノ國體ヲ比較スルニ憲法ニ依リ主權ヲ生スル國體

ト主權ヨリ憲法ヲ生スル國體トノ二様アリトス而シテ法理學者ノ術語ヲ以テ之ヲ註釋スルトキハ法人ノ國體ト君主國體トノ二様ニ分ツコトヲ得ヘシ法人ノ國體トハ主權ノ本体ヲ以テ一ノ無形人ト見做シ君主及政府ハ主權ノ委託ヲ受ケテ政治ヲ執ルモノトスル國體ニシテ此場合ニアリテハ憲法ハ君主及政府ノ上ニ峙立スルモノナリ之ニ反シテ君主國體ニ於テハ主權ノ本体ハ即チ君主タル一個人ナリトス故ニ此國體ニ在テハ憲法ハ君主ノ命令ニシテ君主以下ノ臣僚ヲ束縛スルモノト云ハサルヘカラス所謂立憲政体及君主政体ノ名稱ハ即チ以上ノ區別ニ對スルモノナリ而シテ余輩ノ講述セントスル所ノモノハ法人國ノ憲法ヲ理ニアラシテ專ラ君主國ノ憲法ヲ理ニアリトス何トナレハ本邦ハ現ニ君主國體ナルヲ以テナリ

## 第一項 國家

公法上所謂國家ナルモノハ即チ主權ノ本体ヲ指ス所ノ名稱ナリ或ハ人ト土地トノ集合體ニ對シテ此名稱ヲ用ユルコトアリト雖モ斯ノ如キ場合ニ於テハ寧ロ社會ト云ヘル文詞ヲ使用スヘキモノニシテ國家ノ名稱ヲ用ユルカ如キハ實ニ妥當

ヲ失スルノ甚シキモノト云ハサルヘカラス  
 借法律上權力ノ主体ハ即チ一個人若クハ法人ナリ而シテ國家モ亦此二者ヲ以テ  
 主權ノ本体トナスモノニシテ其一個人カ主權ノ本体ヲナス國チ君主政体ト稱シ  
 又無形ノ法人ヲ以テ主權者トナス所ノ國チ法人ノ國体ト稱ス通俗ニ所謂君主政  
 ニ反對シテ民主政ト稱フルモノ即チ是レナリ而シテ其君主國ト法人國タルヲ論  
 セス國家ノ權力ハ即チ命令ノ權力ナリトス命令トハ權力ヲ以テ權力ヲ有セサル  
 者ニ及ホス所ノ關係ノ謂ニシテ實ニ優者ト劣者トノ間ニ行ハル、モノナリ即チ  
 權力ノ平等ナル者ニ在テハ決シテ命令ノ關係ヲ生セサルモノトス是ヲ以テ主權  
 ハ即チ優者ニシテ命令ノ權力ヲ有シ國家ハ其命令權ノ本体ヲナスモノナリ從テ  
 既ニ國家ト云ヘハ當然其命令ヲ遵奉スル者存在スルモノト知ルヘシ辭ヲ換テ之  
 ナ言ヘハ臣民ト國土トハ實ニ國家ノ權力ヲ及ホス所ノ客體ナリトス  
 以上講述セルカ如ク主權ノ臣民ニ對スル關係ハ總テ命令ノ關係ナリトセハ即チ  
 公法ノ關係ハ總テ命令ノ關係ナリト云ハサルヘカラス或ハ說ヲ爲シテ國家ノ命  
 令權ハ總テ法律ニ依テ發生スルモノ、如ク主張スルモノアリト雖モ斯ノ如キハ

三〇

三

實ニ謬妄ノ甚シキモノト云ハサルヘカラス請フ其理由ヲ述ヘン抑モ法律ハ國家  
 ノ命令ナルコトハ千古不磨ノ原則ナリ然ルニ今若シ之ヲ轉動シテ命令權ハ法律  
 ナ俟テ始メテ發生スルモノナリト斷言スルモノアラハ畢竟論者ハ國家成立ノ以  
 前ニ於テ業既ニ法律ノ存在セルコトヲ認メタルモノト云ハサルヘカラス然レト  
 モ苟クモ法ハ國家ニ依テ存スルモノタルコトヲ知ラハ此說ノ不當タルコト亦喋  
 ヲチ俟タスシテ明カナルヘシ夫レ然リ然レトモ亦國家ト法律トハ事實上ノ結果  
 トシテ同時ニ成立スルモノトス何トナレハ元來權力ナルモノハ其之ヲ應用スル  
 ニ依テ茲ニ始メテ其成存ヲ明カニシ而シテ權力ノ應用ハ即チ命令ニシテ又法律  
 ハ國家ノ命令スル所ノモノナレハナリ然リト雖モ之ヲ論理上ノ順序ニ照セハ國  
 家存在シテ然ル後ニ法律ヲ發生スルモノト云ハサルヘカラス  
 從來ノ學說ニ依レハ國家ノ權力ハ通常民法的ノ權力ニ比スレハ一層強盛ニシテ  
 又宏大ナルモノ、如ク思考セルモノアリ而シテ其結果、君主カ國土ヲ支配スル點  
 ナ以テ一個人カ土地ヲ所有スル權力ニ比シ國家カ官吏ヲ使役スルノ關係ヲ以テ  
 一個人カ雇人ヲ使役スル關係ニ比シ又國權ノ讓渡ニ親族法ノ規定ヲ適用シ以テ

之ヲ解釋ヲ下スニ至レリ辭ヲ換テ之ヲ言ヘハ君主ハ一個人モ尙ホ享有シ得ル所ノ權力ヲ普通人ヨリハ一層強盛ナル形狀ニ於テ享有スルモノニシテ畢竟一個人ノ權力ソ一層強大ナルモノニ過キスト云フニアリ今更ニ之ヲ換言スレハ國家ノ權力ト一個人ノ權力トハ單ニ其分量ヲ異ニスルニ過キスシテ其性質ノ點ニ至テハ毫モ異ナル所ナシト云フニアリトス此思想タルヤ中古時代ヨ方リ專ラ歐羅巴ノ中央ニ於テ學者輩ノ懷抱シタル所ノモノニシテ近世ニ至ル迄尙ホ且ツ此法理ヲ以テ建國ノ基礎ヲ註釋セリ然ルニ十八世紀ノ末期ヨリ十九世紀ノ初期ニ方リテ人文ノ開進スルト共ニ往昔ニ於ケル羅馬ノ國家法モ亦發達シ主權統一ヲ以テ國ヲ建ルノ基礎トナシ結局國家ノ權力ハ唯タニ一個人カ享有スル權力ノ一層強大ナルモノタルノミナラス亦全然其種類ヲ異ニスルモノタルコトヲ主張シテ之ヲ實行シ遂ニ封建ノ制度ヲ打破シテ中央集權ノ新乾坤ヲ創設スルニ至レリ是故ニ方今ノ公法學ニ於テハ公法上ノ關係ト私法上ノ關係ヲ以テ全ク其性質ヲ異ニスルモノトシ命令權ヲ以テ國家ニ歸一セシメタリ

夫レ斯ノ如ク公法上ノ關係ニ於テハ總テ一個人ノ主權ニ對スル關係ノミナ規定

スルカ故ニ一個人ト一個人トノ間ニ在テハ毫モ權力ノ優劣ヲ認ムルコトナク各人皆同等ノ位地ヲ占ムルモノト認定スルモノナリ從來ノ學說ニ依レハ國家ノ權力ハ各種ノ權力ノ集合ニ依リテ以テ組織セラレタルモノ、如ク思惟セリ今之ヲ史乘ニ徵スルニ國家ノ先ツ享有シタル權力ハ即チ兵馬ノ大權ニシテ次テ土地所有權、警察權及司法權等各種ノ權力ヲ蒐集シ之ヲ一ノ中央點ニ歸シテ國家ノ大權ト稱シタルコトハ歷々事蹟ノ明示スル所ナリ然ルニ近世ノ學說ニ依レハ國家ノ權力ハ毫モ分割スヘカラサルモノニシテ其作用ノ異ナルレハ敢テ權力ノ異ナルコアラズ唯タ同一ノ權力カ各種ノ方向ニ活動スルニ過キサルモノト思考セルカ如シ故ニ國家ノ主權ハ全能ニシテ分割スヘカラス又唯一ニシテ一國ノ内双々併存スルコトヲ許スヘキモノニアラス而シテ又主權ナルモノハ彼ノ一個人ノ權利相集合シ以テ其人ノ財產ヲ組成スルカ如キモノニアラサルナリ

第二項 國體

抑モ國家成立ノ模様ヲ觀察シテ之ヲ各種ノ國體ニ區別スルコトハ實ニ公法學ノ認ムル所ナリ例ヘハ君主國體民主國體又ハ君民共治ノ國體等ノ區別ハ政治上ニ

於テ各必要ナル分類タルヤ明カナリト雖モ公法學ニ於テハ敢テ此等ノ區別ヲナス者ニアラスシテ單ニ之ヲ二様ニ分ツニ過キス主權其者無形ニシテ君主又ハ政府ハ單ニ此無形ナル主權ノ機關タルニ過キサル國体及主權其モノハ有形ノ人ニシテ君主ハ主權者タル國体即チ是ナリ今假リニ前者ヲ法人ノ國体ト云ヒ後者ヲ君主國体ト云フ而シテ又君主ノ尊號アルモ其實ハ公法學ノ認メテ君主トナス者ニアラスシテ其所謂君主ナルモノハ單ニ主權者ノ一機關タルニ過キサル國体アリ此國体ハ通常之ヲ君主制ト稱スルモ公法學ノ所謂君主制ニハアラサルナリ例ハ白耳義ノ君主ノ如キ往時ニ於ケル佛蘭西ノ立憲君主ノ如キ又獨逸帝國ノ皇帝ノ如キ皆是レ君主又ハ皇帝ノ尊號アレトモ其實決シテ主權者タル權力ヲ有スルモノニアラス之ニ反シテ君主及主權者カ同一体ヲナス所ノ國体ニ於テハ其尊號ノ如何ニ關セス公法ニ於テハ之ヲ君主政治ト認ムルモノトス我憲法ノ如キ亦天皇ヲ以テ主權ト見做スカ故ニ天皇ノ地位ハ法律又ハ憲法ニ依テ確定スルコトヲスシテ天皇ヲ侯テ然ル後ニ憲法及法律ノ成立ヲ見ルニ至ルコト素ヨリ論ヲ俟マサルナリ語ヲ換テ之ヲ言ヘハ天皇ハ主權者ノ機關ニアラスシテ實ニ主權其モノ

ナリトス故ニ我國体ハ法人即チ無形人ヲ以テ主權トナスモノニアラスシテ皇位ヲ以テ主權トナスモノト謂ツヘシ學者或ハ君主ノ主權ヲ有スルコトヲ唱道シ主權ト君主トヲ以テ別種ノモノナルカ如ク見做シ恰カモ吾人カ動産又ハ不動産ヲ所有スルカ如ク主權ヲ目シテ權利ノ目的物トナシ君主ヲ以テ其所有者ト認ムル者ナキニアラス然レトモ斯ル見解ハ之ヲ以テ政治上ノ見解又ハ普通ノ議論トセハ敢テ之ヲ批難スヘキ廉ナシト雖モ又法律専門家ノ唱道スヘキ議論ニハアラサルナリ抑モ主權タルヤ法律上ノ文詞ヲ以テ之ヲ言顯ストキハ決シテ物件ト見做スヘキモノニアラスシテ純然タル人格ヲ具備スルモノナリ即チ主權ハ權利ノ主体ニシテ權利其モノニアラス又權利ノ目的物ニモアラサルナリ故ニ君主ト主權トヲ以テ同一物ト見做スカ又ハ君主ハ主權ノ下ニ在テ其委託ヲ受ケ政權ヲ執行スルニ過キスト見做スカ二者孰レノ見解ヲ取ルモ到底君主ヲ以テ主權ノ所有者ト見做スコトヲ得サルヘシ

又君主ノ權力ハ憲法ニ依テ制限ヲ受クルモノナリト云フカ如キ曖昧ナル論結ハ法理學者ノ決シテ許サル所ノモノナリ吾輩カ前ニ諸般ノ國体ヲ總括シテ君主

政ト非君主政トノ二種ニ區別シタルハ實ニ上來説明シタル原則ニ職由セルモノトス前ニ述ヘタルカ如ク君主ノ位ハ主權ノ本体ナルカ故ニ皇位其モノハ法人タル資格ヲ有スルモノト云フヘキモノニシテ其之ヲ踐ム所ノ有形人ノ生死如何ニ依テ毫モ其本体ヲ毀傷セラル、コトナシ何トナレハ我憲法ノ所謂天皇ナル文辭ハ何レノ時何レノ所ニ存在スル特定ノ人ヲ指稱スルモノニハアラスシテ實ニ抽象的ノ意義タル皇位ヲ指稱スルモノナレハナリ學者或ハ天皇ヲ以テ直ニ之ヲ法人ナリト註釋スルコトアリ然レトモ其意義ノ精確ナルニモ拘ハラズ其言語ニ至テハ毫モ取ルニ足ラサルナリ蓋法人ナル文辭ハ法律ニ依テ認可セラレタル權利義務ノ主体ヲ指スニ外ナラス然レトモ素ト主權ナルモノハ法律ノ上ニ峙立シ法律ノ源泉タルヘキモノナルヲ以テ假リニ形容上之ヲ法人ト稱スルハ敢テ妨ナシト雖モ通常法律ノ所謂法人ト同一視スルコトヲ得ヘキニアラス夫レ斯ノ如ク主權ハ法律ノ上ニ峙立スルモノナルヲ以テ皇位ト一定ノ肉体ヲ備ヘタル人カ同一体ヲナスコトハ敢テ法律ニ依テ定マル關係ニアラスシテ實ニ法律以外ニ於ケル事實上ノ結果ナリトス從來ノ公法學者ハ民法ニ於ケル相續ノ理

由ヲ取テ皇位ノ繼承ヲ説明シ有形人ニシテ無形ノ皇位ニ即クハ相續ノ一變則ナリト認メタルモノアリ就中獨逸ノ公法學者ハ殊ニ此說ヲ唱道シタルカ如シ然レトモ近來ニ及テ此說ハ遂ニ世人ノ排斥スル所トナリ結局皇位繼承ハ主權者カ事實上行フ所、隨意ノ所爲タルニ外ナラストノ新說ヲ見ルニ至レリ由是觀之皇位ト君主トノ關係ハ敢テ法律上ノ關係ニアラスシテ單ニ事實上ノ關係ニ過キサルコト亦ク明瞭ナルヘシ又上來講述シタル論結ノ實際上ノ適用ハ予カ講步ヲ進ムルニ從ヒ諸君ヲシテ能ク我憲法ト民主政ノ憲法トノ差異ヲ悟了セシムルニ至ルヘキナリ

學者或ハ國家ノ有機體タルコトヲ説明シ以テ其性質ヲ明ニシタリト思惟スルモノナキニアラス然レトモ此説明タルヤ寧ロ社會學ノ部門ニ屬スヘキモノニシテ法律上ニ於テハ國家ヲ以テ有機體ト見做スモ又ハ無機體ト見做スモ毫モ關係スル所ニアラサルナリ例ヘハ憲法義解ノ如キ國家ヲ以テ有機體ナリト説明スレトモ是レ法理ヲ論スルモノニアラスシテ單ニ政治ヲ談スルモノニ過キサルナリ要スルニ斯ル説明ハ猶ホ民法ノ人事篇ノ講釋ニ於テ人体ノ生理解剖ヲ說クト一般ニ



シテ畢竟實事タルニ止マルモノト云フヘシ又國家ヲ以テ一箇人間ノ法律上ノ關係即チ契約ニ基クモノナルカ如ク論スル者アリ此說ニ從フトキハ國家ハ民衆共同ノ會社タルニ過キスシテ民衆ニ臨ム特立ノ權力ヲ有スルコトナク其主權ハ各個人ノ手裡ニ存在シ國家ハ毫モ主權ノ本体タルヲ得サルモノト云フヘシ然レトモ我憲法ノ明文ハ寸毫モ斯ル杜撰ノ說ヲ容レサルコト素ヨリ論ヲ俟クサルナリ或ハ又國家ヲ以テ物件ト認ムル學者ナキニアラス即チ其說ノ歸着スル所ヲ擧言スレハ國家ハ統御者ニアラスシテ唯タニ被治者タルニ止マリ國家ヲ統御スル者ハ君主ナリト云フニアリ然レトモ此說タルヤ法律上ノ意義ヲ以テ國家ナル文辭ヲ解釋シタルモノニアラスシテ憲法上ノ所謂帝國ノ意義ヲ取り土地及人民ヲ指シタルニ過キサルナリ是故ニ斯ノ如キ說ハ到底之ヲ取テ法理ヲ談スルノ資料トナスコトヲ得ス公法上ニ於テハ斷然之ヲ排斥セサルヲ得サルナリ

上來説明セル所チ約言スレハ國家ハ主權ト同意義ヲ有スルモノニシテ物件ニアラス又契約ニモアラス純然タル人格ヲ有スルモノナリ而シテ其君主ト同一体ヲナストキハ之ヲ君主制ト云ヒ無形ノモノナルトキハ之ヲ非君主制ト斷言スルノ

外妄リニ政治上ノ議論ヲ以テ法理ヲ紊乱スルコトヲ許サスト云フニアリ

## 第一編 統治ノ主体

### 第一章 君主

統治ノ主体  
君主

國家ハ主權ノ本体ニシテ主權ハ土地及人民ヲ統御スルノ本体タルコトハ既ニ講述シタル所ナリ今我帝國憲法ニ照シテ之ヲ論スルトキハ國家又ハ主權ナル文詞ハ天皇ナル文詞ヲ以テ之ヲ解釋シ得ヘキモノニシテ即チ歐羅巴ノ學說ニ於テ國家又ハ統治ノ主体ト名クルモノハ我邦ニ在テハ實ニ天皇ヲ指稱スルモノナリ故ニ憲法ヲ講スルニ當リテハ君主ヲ統治ノ主体トナシ以テ君主ノ國法ニ對スル地位ヲ説明セサルヘカラス

夫レ斯ノ如ク君主ハ主權ノ本体ニシテ其機關ニアラス故ニ君主ノ位ハ憲法ニ依テ確定スルモノニアラスシテ憲法ナルモノハ君主ヲ俟テ然ル後始メテ發生スルモノト謂ツ可シ然ラハ君主ハ法ノ淵源ニシテ敢テ法ヲ以テ組織セラレタルモノニアラサルコト亦知ルヘキナリ歐羅巴ノ歴史ニ依レハ元來法ハ國ニ固有ナルモノニシテ國法アリテ然ル後君主及臣民ノ存在スルモノタルコトヲ認メタルカ如

シ即チ往時ニ於ケル歐洲ノ法理論ハ邦國各普通法アルコトヲ認メタルヲ以テ縱令君主ノ命令ヲ以テスルモ到底之ヲ變更スルコトヲ得サルモノトセリ普通法トハ君主又ハ立法權ノ意思ニ依テ成立シタルニアラス自然ニ存在スル所ノモノニシテ人種邦國ニ固有ナル法律ノ義ナリ然レトモ近世ニ迨ヒ主權統一ヲ以テ國家組織ノ基礎トナスニ至リテハ法律ヲ以テ主權ノ命令ニ歸一セシメ主權外ニ亦法律ノ源泉アルコトヲ認メサルナリ是レ即チ近來ノ法律學ニ於テ發明シタル學說ナリトス是ヲ以テ若シ君主ニシテ主權者タルトキハ其邦國ノ法律タルヤ畢竟君主ノ意思ノ發表ニシテ所謂普通法ナルモノハ單ニ法律ノ解釋上之ヲ主權ノ命令ナリト認ムルニ過キサルナリ翻テ本邦歴史及現行法ヲ按スルニ我邦ニ於テハ往古歐洲ニ行ハレタル普通法ノ觀念存在セス法律ハ總テ君主ノ直接又ハ間接ニ命スル所ノモノナルヲ以テ我憲法ニ於テハ君主ヲ以テ唯一ノ法源ナリトシ他ニ亦法律ノ淵源アルコトヲ認メス是ヲ以テ君主ハ敢テ法律ニ依リテ成立スルモノニアラス法律ハ君主ヲ俟テ始メテ成立スルモノトス

君主ノ國法ニ對スル地位ハ其法律ノ淵源タル點ヲ以テ自ラ明カナルヘシ蓋法律

ノ檢束ヲ受ケテ活動スルモノハ法律ノ淵源ニアラスシテ唯ダニ法律ノ機關タルニ過キサルナリ此點ハ即チ君主ト國家ノ機關トノ相異ナル所ノ標目ナリトス彼ノ立法司法及行政ノ機關タルヤ專ラ主權ノ定メタル職權ニ依リ法律ヲ議定シ之ヲ適用シ或ハ法律ノ範圍内ニ於テ適當ノ處分ヲ爲スモノトス斯ノ如ク主權ト主權ノ機關トノ區別ヲ明瞭ナラシムル所以ノモノハ此區別タルヤ實ニ憲法ノ法理ヲ説明スル大体ノ原則ニシテ凡ソ各種ノ細密ナル法理論ハ一トシテ此區別ヨリ湧出セサルモノ之レアラサルヲ以テナリ然レトモ三權分立及主權ト君主トヲ以テ各別ノモノト認ムル所ノ論說ハ我憲法ノ本体上到底之ヲ容ルヘキモノニアラサルヲ以テ之ヨリ湧出シ來リタル法理論モ亦之ヲ我憲法ニ適用スルコトヲ得サルナリ

君主ノ地位タルヤ神聖ニシテ犯スヘカラサルコトハ實ニ我憲法ノ明示スル所ナリ而シテ此原則タルヤ法律上ノ解釋ニ於テハ君主ハ臣民ニアラストノ簡短ナル言語ヲ以テ之ヲ説明スルコトヲ得ヘシ若シ夫レ國內ニ於ケル一個人ニシテ法律ヲ以テ犯スコトヲ得サル地位ヲ有スルモノアラハ是レ即チ君主ナリトス要スル

ニ君主ト臣民トノ區別ハ其法律ニ服従スルト服従セザルトノ一點ニ存スルモノナリ即チ臣民ハ無制限ニ主權ノ命令ニ服従スルモノニシテ君主ハ法律ノ上ニアリテ無制限ナル命令權ヲ實行スルモノトス故ニ憲法ニ於ケル此明文ハ故ラニ茲ニ之ヲ講述セサルモ君主ハ主權ナリト云ヘル解釋ヲ以テ自ラ其意ヲ包含セルコトヲ知ルニ足ルヘシ然ルニ歐羅巴ノ學說ヲ推シテ之ヲ君主政ノ邦國ニ適用セント欲スル學者ハ實ニ奇怪ナル解說ヲ下シ後進ヲシテ我憲法ノ真相ヲ誤認セシムルニ至レリ蓋此等ノ學者ハ君主カ法律ノ制限ヲ受ケ法律ニ服従スヘキモノナルコトヲ認ムルヲ以テ其議論ノ論理上ノ結果トシテ左ノ如キ論斷ヲ試ミ以テ君主ノ無責任ナルコトヲ解說セリ曰ク君主ト雖モ亦法律ニ對スル責任ヲ免ル、コトヲ得ス然レトモ法律ハ君主ヲシテ此責任ヲ盡サシムルコト能ハサルヲ以テ我憲法ハ故ラニ條文ヲ掲ケテ君主ノ無責任ナルコトヲ明示シ君主ノ爲メニ一ノ特例ヲ設定スルモノナリト此見解タルヤ君主ノ無責任ヲ以テ恰カモ法律カ未丁年者ニ對シ責任ヲ解除スル場合ト同一視スル者ニシテ實ニ誤謬ノ甚クシキモノト云ハサルヘカラス而シテ此誤謬タルヤ職トシテ此等ノ學者カ尊重スル原則ニ出ル

モノナリト雖モ若シ此君主ニ法律上ノ責任アリト云ヘル原則ニシテ正確ナルモノトセハ前述セル見解ハ到底抵觸相容ルヘカラサルモノト云フヘシ然ルニ前述スル余輩ノ解釋ニ從フトキハ毫モ斯ル抵觸ヲ見ルコトナカルヘク又君主ノ爲メニセル特例ナリト云フカ如キ牽強附會ノ見解ヲ爲スノ必要モ之レ無カルヘク要スルニ此無責任ハ君主ノ地位ニ自ラ附着スルモノナルコトヲ知ルニ足ルヘシ君主カ統治權ヲ行フニ方リテハ須ラシ憲法ノ規定ニ依ルヘキモノトス茲ニ注意スヘキハ憲法ノ規定トハ君主ノ制定シタルモノ、謂ニシテ憲法カ君主ニ命シテ之ニ依ラシムルノ謂ニアラサルコト是ナリ抑モ統治權ノ作用ハ君主ニ於テ直接ニ之ヲ行フニアラス總テ憲法ニ規定シタル政務ノ機關ニ依リ之ヲ行フヲ以テ我國法トス而シテ君主ノ政務上ニ於ケル行爲ハ總テ大臣ノ副署ヲ要スルコトハ實ニ憲法ノ明示スル所ナリ此副署ノコトタル必スシモ大臣ニ於テ君主ト同等ノ地位ニ立チ其行爲ヲシテ完全ナラシムルノ趣旨ニ出ルニアラス只ク君主カ臣民ニ對シテ發布シタル命令ノ効力ヲ得ル一ノ條件タルニ過キスシテ尙クモ大臣ノ副署ナキトキハ憲法ニ於テ之ヲ統治權ノ作用ト認メサルコトヲ規定シタル

モノナリ畢竟スルニ彼ノ民事上ニ於テ各種ノ權利行為ニ一定ノ方式ヲ要スルト同シク公法上ニ於ケル權力ノ行使モ亦一定ノ方式ヲ要スルモノニシテ大臣ノ副署ノ如キハ即チ其一例ナリトス夫レ斯ノ如ク君主ノ政務上ニ於ケル行為ハ總テ大臣ノ副署ヲ要スルヲ以テ憲法ハ又大臣ニ政務上ノ責任アルコトヲ規定セリ然ルニ或ハ大臣ノ責任ヲ解釋シテ之ヲ君主ノ神聖ニシテ犯スヘカラサル原則ニ比較シ君主ノ法律ニ對スル責任ハ大臣ニ於テ君主ノ代理人トシテ之ヲ負擔スルモノナリト論結スルモノアリ此說ノ如キモ亦君主ト國法トノ關係ヲ明ニセサルノ過ニ坐スルモノニシテ毫モ取ルニ足ラサルナリ蓋君主ノ政務上ニ於ケル行為ハ大臣ノ副署ヲ要シ國務大臣ニ於テ政務上ノ責任ヲ負擔スル所以ノモノハ天皇ノ法律ニ服従スヘキ義務アルカ故ニアラスシテ大臣ノ法律ニ服従スヘキ義務アルニ依ルモノトス更ニ之ヲ詳述スレハ君主ハ法律ノ上ニ在リト雖モ君主以下ノモノハ總テ法律ノ下ニ在リテ其檢束ヲ受クヘキモノナルヲ以テ大臣ノ為ス所ノ行為ハ總テ法律上ノ責任ヲ免ル、コトヲ得サルナリ而シテ君主ハ法律ノ本体ナルヲ以テ大臣ハ君主ニ對シテ其行為ノ責任ヲ任スルモノトス彼ノ君主ニ代リ第三者

ニ對シテ責任ヲ負擔スト云フカ如キ議論ハ果シテ如何ナル理由ニ基クヤ余輩ハ到底之ヲ了解スルコトヲ得ス何トナレハ若シ君主ニ對シテ制裁ヲ加フル所ノ第三者アリトセハ其第三者ハ即チ君主タル位地ニ在ルモノト云フヘク又大臣ニ於テ君主ニ代テ責任ヲ負擔スト云ハ、其行為ハ即チ大臣自己ノ行為ニアラスシテ他人ノ行為ニ付テ大臣其責任ニ任スルニ外ナラス然レトモ前述セルカ如ク法律ハ大臣ヲシテ其副署ニ對シ自己ノ所為ニ付テ責任ヲ負擔スルコトヲ命スルニ止マリ敢テ他人ノ為メニ其責任ニ任スヘキコトヲ命スルニハアラサルナリ或ハ說ヲ爲シ副署ト責任トノ範圍ヲ同一視シテ副署アルカ故ニ責任アリト論スル學者アリ此議論タルヤ事實上ノ見解トシテハ亦甚クシキ誤謬ノ廉ナシト雖モ法律上ニ於ケル原因結果ノ見解トシテハ實ニ妥當ヲ失スルノ甚キモノト云ハサルヘカラス請フ其不當ナル所以ヲ詳述セム  
抑モ大臣ニ於テ副署ヲ爲スト爲サ、ルトハ必スシモ其責任ノ有無ヲ證明スル理由トナルヘキニアラス又憲法ニ於テ大臣ニ副署ヲ命スルハ必スシモ大臣ノ行政事務ノ職掌ニ依ラサルモノトス故ニ今此講義ノ序ニ大臣ノ職務ニ二様アルコト

ヲ講述スヘシ國務大臣ノ職掌ハ之ヲ分テ憲法上ノ職掌ト行政官タル職掌トノ二種トス憲法上ノ職掌トハ即チ君主大權ノ作用ニ副署スルノ謂ニシテ行政上ノ職掌トハ即チ各官制ニ依リ其管掌スル所ノ事務ニ付テ命令ヲ發シ又ハ所分チナスノ謂ナリ而シテ此憲法上ノ職掌ナルモノハ必スシモ行政上ノ職掌ト同一ノ範圍ヲ有スルモノニアラス何トナレハ君主ノ大權ト行政トハ互ニ相異リタルモノニシテ君主大權ノ行使ニ付テ大臣副署スヘキ事項ハ必スシモ其行政事務ニ關係セサルモノナレハナリ是ヲ以テ例ヘハ軍事ニ關シ內務大臣ニ於テ副署スルモ敢テ妨ナシ又數名ノ大臣共ニ副署スルモ或ハ一名ノ大臣ニ於テ副署スルモ毫モ妨ナキカ如シ故ニ憲法ノ規定スル所ハ君主大權ノ行使ニ付テ國務大臣ノ副署ヲ要スルニ止マリ何等ノ事項ハ如何ナル大臣ニ於テ副署スヘキヤノ點ニ至テハ到底憲法論ノ關スル所ニアラサルナリ而シテ又大臣ノ責任ハ副署ノミニ依リテ成立スルモノニアラス又副署セサルノ故ヲ以テ其責任ヲ免ル、コトヲ得ス要スルニ其副署スヘキ事項ノ如何ニ至テハ更ニ他ノ法律ヲ以テ之ヲ規定スヘキモノナリ

借法律ノ發布ニ國會ノ協賛ヲ經ルヲ要シ司法權ノ行使ハ裁判所ニ依ルヘク又君

主大權ノ行使ニ國務大臣ノ副署ヲ要スルコトハ實ニ我憲法ノ規定スル三大條件ニシテ畢竟君主ハ他ノ政務機關ヲ經ルコトヲサレハ敢テ國務ヲ行フコトヲ得サルヲ以テ我憲法ノ大原則トス故ニ近世ノ學者ハ國家ノ機關ト主權トノ區別ヲナシ君主ノ行爲ハ總テ國家ノ機關ニ依リ發表セラルヘキコトヲ以テ立憲政体ノ原則トセリ而シテ其機關ノ何ナルヤハ專ラ憲法ノ範圍ニ屬スルヲ以テ我憲法ニ於テモ亦天皇ハ統治權ヲ總攬シ此憲法ノ條項ニ依リ之ヲ行フ云々ト明定セリ若レ夫レ天皇ヲ以テ統治ノ機關ト認メ其本体トナサ、ルトキハ到底此等ノ原則ヲ説明スルコト能ハサルヲ以テ方今ノ公法學者ハ統治ノ機關ハ天皇以下ノモノニシテ君主自体ニアラサルコトヲ説明セリ

### 第二章 皇位及皇位繼承

前ニ講述シタルカ如ク皇位ハ即チ主權ノ本体ナリ故ニ皇室典範ノ所謂皇位ノ繼承ナルモノハ敢テ主權ノ本体ヲ改ムルモノニアラスシテ單ニ一個人カ皇位ニ登ル事實上ノ關係ヲ指スニ外ナラサルナリ抑モ皇室典範ヲ憲法ヨリ分離シタルハ亦其理由ナキニアラス蓋シ皇位ノ本体タル君主ハ實ニ主權ト密着シ毫モ曠離

セサルモノニシテ君主ナル有形ノ一個人カ皇位ニ在ルコトハ單ニ事實上ノ問題タルニ止マリ憲法ニ於テハ皇位ト君主トヲ分離セサルヲ以テ法理ノ原則トス君主政ノ他ノ國体ト相異ナル所ハ實ニ此點ニアリ是レ則チ皇位ノ繼承ヲ皇室典範ノ規定ニ譲リ憲法ニ於テハ單ニ天皇ト稱スルノミニシテ特ニ君主ト君主ノ位トヲ分クサル所以ナリ余ハ唯ク茲ニ學問上ノ研究トシテ假リニ之レヲ分離シ恰カモ君主ニ於テ皇位ト云ヘル一ノ職分ヲ獲得シ又ハ之レヲ喪失スルカ如ク論述スルニ過キサレハ諸君ハ之レヲ以テ憲法ノ原則ヲ誤ラザンコトヲ注意セサルヘカラス

夫レ斯ノ如ク君主ノ位ト君主トハ同一体ヲナスト云フヲ以テ君主政ノ本色トス故ニ若シ君主ノ位ハ法律ニ依テ之ヲ獲得シ又ハ之レヲ喪失スルモノトセハ結局君主ハ法律ノ設ケタルモノニシテ恰カモ共和國ニ於ケル大統領ノ如ク單ニ政府ノ役人タル地位ヲ有スルモノト云ハサルヘカラス從テ君主ハ主權ト相離レテ唯クニ主權ニ依リテ其位ニ即クコトヲ得ルニ過キサルモノト謂フヘシ然ルニ主權ノ君主ニ存在スル國体ニ於テハ君主ノ位ニ即クコトハ敢テ法律ノ結果ニアラス

テ實ニ君主ノ隨意ニ基ク行爲ナリトス是レ即チ皇位ノ繼承法ヲ皇室典範ノ規定ニ譲リ敢テ憲法又ハ法律ヲ以テ之ヲ規定セサルノ所由ナリ或學者ノ說ニ依レハ皇位ノ繼承ハ恰カモ財產權利ノ相續ト同一ナルカ如シト雖モ斯ル議論ハ實ニ正鵠ヲ失スルノ甚シキモノト云ハサルヘカラス何トナレハ主權ハ物體ニアラサルヲ以テ所有ノ目的タルコトヲ得ス又相續ノ本體タルコトヲ得サルモノニシテ主權其モノハ毫モ君主ノ生死ニ依テ變更ヲ受クルモノニアラザレハナリ是故ニ憲法ニ於テハ敢テ君主ノ崩御又ハ降臨ヲ認ムルコトナク單ニ天皇ト云ヘル言詞ヲ掲クルニ止マリ皇位ノ相續法ノ如キハ之ヲ他ノ規定ニ讓ルヘキモノトス從來歐羅巴ニ於テハ民法ノ規定ニ依テ皇位ノ繼承法ヲ論シタル者少ナカラス蓋是等ノ學者ハ封建時代ノ陳腐論ヲ墨守シテ國家ヲ以テ一ノ物作ト見做シ君主ヲ以テ一ノ大地主ナリト見做シタルカ故ニ君主ノ即位ハ即チ國土人民ヲ所有スル權利ノ相續ニ外ナラスト斷定シタルモノナリ民事相續法ノ法理ヲ移シテ之ヲ憲法ノ法理ニ適用シタルハ職トシテ此理由ニ依ルモノトス然ルニ方今ニ及テ翻然之ヲ民事ノ規定ヨリ分離シ特ニ皇室ノ家法トシテ皇族部内ノ私事的規定トナスニ至リ

タルハ實ニ公法上ノ大進歩ト云ハサルヘカラス  
 我國法ニ依レハ皇位繼承ノ順序ハ直系ノ血統ニヨレル長子ノ相續ナリトス然レ  
 トモ此規定タルヤ皇室典範ト共ニ存廢スヘキモノニシテ敢テ憲法上ノ要件ニハ  
 アラサルナリ然ルニ天皇ハ万世一系ニシテ毫末タモ他ノ血統ヲ混スヘカラス  
 ノ原則ハ實ニ憲法第一章ノ規定スル所ナルヲ以テ彼ノ歐羅巴ニ於ケルカ如ク王  
 朝ノ皇位ニ對スル權利有無等ノ議論ハ本邦ニ於テハ尠モ其必要ヲ見サルナリ又  
 君主ハ他ノ皇族ト同シク十八年ヲ以テ成年トスルモ未ダ成年ニ達セサル場合ハ  
 於テハ攝政ヲ置テ統治權ヲ實行セシムルモノトス而シテ攝政ハ皇位繼承ノ順序  
 ニ於テ相續者ノ地位ニアル成年ノ皇族ヲ以テ之ニ充ツルヲ普通ノ法規トス尙ホ  
 其詳細ノ點ニ至テハ皇室典範ヲ參觀セラルヘシ  
 倍攝政ハ法律上如何ナル地位ヲ有スルカノ疑問ニ就テハ之ヲ政務代理人ト比較  
 シテ其性質ヲ明カニスルコトヲ要ス而シテ攝政ヲ以テ君主ノ代理人ナリト論ス  
 ルカ如キハ實ニ憲法ノ精神ヲ誤レルノ甚クシキモノナリ蓋君主カ自ラ能力ヲ有  
 セサル場合ニ於テハ決シテ有効ナル行爲ヲナスコトヲ得ス例ヘハ未成年ノ君主

ノ如キ決シテ自ラ代理者ヲ命シ自己ノ名義ニ於テ政務ヲ行ハシムルコト能ハサ  
 ルヤ明カナリ然ルニ若シ代理者ヲ命スルノ能力アリトセハ敢テ攝政ヲ俟タスシテ  
 自ラ進テ統治權ヲ總攬スルコトヲ得ルモノト云ハサルヘカラス故ニ攝政ナルモ  
 ノハ即チ皇室典範ノ規定ニ依リ君主ト併立シ以テ大權ノ作用ヲナスモノニシテ  
 敢テ君主ノ命令ニ依テ代理スルモノハアラサルナリ而シテ其君主ノ代理者タ  
 ルヲ得ルハ唯ク能力アル君主カ自ラ政務ヲ執ルコト能ハサルニ依リテ一時代理  
 者ヲ命シタル場合即チ是レナリ此場合ニ於テハ代理者ノ權限如何ハ專ク君主ノ命  
 令ニ依テ之ヲ定ムヘキモノトス而シテ君主ハ何時コトモ隨意ニ其代理者ヲ解シコ  
 トヲ得ヘシト雖モ攝政ヲ置キタル場合ニ在テハ君主ノ意思ニ依リテ隨意ニ之ヲ  
 存廢スルコトヲ得サルナリ論シテ茲ニ至レハ攝政ハ敢テ君主ノ代理者ニアラス  
 シテ君主ノ意思如何ニ拘ハラス皇室典範ノ規定ニ依リ自ラ大權ヲ行フモノタル  
 コト益々明カナルヘシ  
 抑モ攝政ノ大權ヲ行フ場合ニ於テハ其攝政ノ終ル迄ハ之ヲ以テ臣民ト見做スコ  
 トヲ得サルナリ蓋臣民トハ法律ノ命スル所ニ從ヒ主權ニ服従スルモノ、謂ナリ

ト雖モ攝政ナルモノハ未成年又ハ久キニ渉ルノ故障アル君主ト共ニ主權ノ本体ヲ成スモノナルカ故ニ決シテ統治權ノ客體ニアラスシテ實ニ統治者其モノナリト云ハサルヘカラス果シテ然ラハ或ハ國ニ二ケノ君主アルカ如シト雖モ此點ヲ論スルニ方リテモ亦憲法上ノ規定ト皇室典範ノ性質トヲ區別シテ此抵觸ノ敢テ法理ニ違ハサル所以ヲ了解スルコトヲ要ス即チ憲法ニ依レハ主權ハ總テ皇位ハアリ而シテ攝政ハ單ニ君主ノ名義ニ於テ大權ヲ行フモノニ過キサルヲ以テ敢テ攝政ヲ以テ直チニ君主ト認ムルモノニアラス何トナレハ君主ノ位ハ必スシモ有形ノ一個人ヲ指スニアラスシテ抽象的ニ天皇ヲ指スニ止マルヲ以テナリ又皇室典範ニ於テハ單ニ皇室内部ノ規定トシテ主權ノ作用ヲ攝政ニ行ハシムルニ過キス是故ニ憲法ノ規定ヨリ推論スルトキハ攝政ト君主トハ敢テ各別ナル二人ノ區別ニアラスシテ單ニ同一人ノ二様ノ資格ヲ指スモノナリト云フモ亦不可ナキカ如シ若シ夫レ普通ノ議論ニ從ヒ攝政ヲ以テ君主ノ代理者ナリトセンカ彼ノ君主ヲ代表スル各種ノ官吏即チ大臣若シハ外國公使ノ如キモ亦之ヲ以テ攝政ノ一種ト斷定セサルヘカラス然ルニ此等ノ者ヲ攝政ト稱セサルハ果シテ如何ナル理由

ニ依ルカ到底之ヲ辨解スルコトヲ得サルヘシ之レヲ要スルニ君主ノ名義ニ於テ君主ニ代リテ政務ヲ實行スルモノハ必スシモ攝政ニ限ラスト雖モ皇室典範ニ依リ君主ト合体シテ大權ヲ實行スルモノハ獨リ攝政ニ限ルモノト云ハサルヘカンス

以上講述スル所ニ依リ皇位及攝政ニ關スル原理ノ要概ヲ了解スルコトヲ得ヘシ尙ホ之ヲ約言スレハ凡ソ憲法ヲ論述スルニ方リテハ君主ノ位ヲ直チニ主權ト見做スヲ以テ主權ニ存廢又ハ生死ノ事實アルコトナシ從テ法理ヲ論スルニ方リテモ亦敢テ法律上ノ語ヲ以テ皇位相續ノ問題ヲ説明スルノ必要ヲ見サルナリ故ニ即位ノ問題ノ如キ又君主崩御ノ場合ニ在テハ新君主ニ於テ從來ノ君主カ有セル權利義務ヲ繼承セルモノナルヤ否トノ問題ノ如キ從來公法學ニ於テ詳密ニ説明スルコトヲ習慣トシタル事項ハ總テ皇室家法ノ部類ニ屬スヘキ者ニシテ憲法上ニ於テハ敢テ即位ノ式又ハ皇位ノ繼承ヲ以テ法律命令ノ効力ヲ變更スル者トハ認メサルナリ然ルニ近世ニ於ケルハノールバアノ憲法論ニ於テハ君主ノ位ヲ改ムルトキハ以前ノ憲法其効力ヲ失却スルモノ、如ク論決セリト雖モ此等ハ總テ憲



法ト皇室典範トノ區別ヲ明ニセサルニヨリテ生スル所ノ誤謬ナリトス故ニ此區別ニ關スル理論ヲ講述スルハ決シテ無要ノ業ニハアラスナリ

### 第三編 統治ノ客体

#### 臣民

抑モ統治ノ客体ハ之ヲ分テ二トス一チ國土ト云ヒ他チ臣民ト云フ從來ノ學說ニ依レハ國土ト臣民トヲ分別セス統治ノ客体ヲ以テ國及臣民ヨリ成ルモノトシテ國土及臣民ヲ以テ各別ナル客体タルコトヲ認メサリシナリ蓋法理論ノ未ダ進歩セサル時代ニ在テハ統治ノ客体ヲ目シテ土地及人民ト云ヘル器械的ノ物体格ナリト思惟シタルヲ以テ終ニ斯ル誤謬ヲ來シタルモノナルヘシ然ルニ近來ニ及テ統治ノ客体ハ二ケノ原素ヨリ成レルモノトナシ臣民ハ臣民トシテ一ノ客体ナリ國土ハ國土トシテ亦一ノ客体タルコトヲ認メタルハ實ニ憲法ヲ理ノ一進歩ト云ハサルヘカラス

臣民タル言詞ハ主權ニ對スルモノニシテ主權ハ即チ全能ノ命令權ヲ享有シ臣民ハ即チ無條件ノ服從義務ヲ負擔スルモノナリ而シテ此二者ノ分限全ク分離シテ

茲ニ始メテ權力ノ關係ヲ生スルモノトス彼ノ公法ナルモノハ主權ト臣民トヲ俟テ始メテ存在スルモノナレハ若シ各人平等ニシテ其間亦命令者及服從者ノ區別ナキトキハ國家決シテ成立セサルヘク公法モ亦決シテ存在セサルヘシ是故ニ公法ニ於テハ敢テ各個人アルコトヲ認メスシテ單ニ各臣民アルコトヲ認ムルニ過キス從テ臣民ナル言詞ハ公法ニ於テ最モ適當ナル名稱ナリトス蓋民法ニ於テハ專ラ各人相互ノ權利義務ノ關係ヲ規定スルカ故ニ臣民ナル言辭ヲ取ラスレテ各個人ナル名稱ヲ使用スト雖モ公法ニ於テハ主トシテ優者及劣者ノ關係ヲ規定スルカ故ニ專ラ臣民ナル名稱ヲ採用スルモノトス

臣民ノ法律ニ服從スル義務ハ敢テ法律ヲ俟テ發生スルモノニアラスシテ實ニ臣民タルノ分限ニ伴フモノナリ彼ノ法律ニ依ルニアラサレハ服從義務ナシト云ヘル原則ノ如キ專ラ此意義ヲ以テ解釋スヘキモノナレハ諸君ハ須ラク之ヲ誤解セサランコトヲ注意セサルヘカラス蓋臣民ナルモノハ既ニ主權ニ對シテ服從義務ヲ負擔スルヲ以テ結局主權ノ發布スル法律ヲ遵奉スルノ義務ヲ負フモノナリ即チ服從ノ由テ起ル淵源ハ決シテ法律ニアラスシテ一ニ主權ニアリトス法律ニ於

テハ唯ク服従ノ程度ヲ定ムルニ過キサルナリ是ヲ以テ臣民タル資格ハ敢テ法律ヲ俟テ後定マルモノニアラス國家ノ成立上既ニ主權アリト云ヘハ臣民即チ之ニ伴フテ存在スヘク臣民アツテ然ル後ニ法律ノ成立ヲ見ルニ至ルモノナルコト亦明カナルヘシ畢竟スルニ法律ナルモノハ敢テ服従義務ヲ生スル淵源ニアラスニテ單ニ此義務ヲ實行セシムルモノニ外ナラサルナリ我帝國憲法第二章ヨ於テハ臣民タルノ資格ハ法律ノ定ムル所ニ依ルト云ヘル明文アリト雖モ若シ之ヲ以テ法律ニヨリ臣民ヲ作ルモノト解釋スルカ如キコトアラハ誤謬モ亦甚シト云ハサルヘカラス即チ憲法第二章ノ法規タルヤ畢竟臣民ニアラサル者ノ臣民籍ヨ入ルノ手續ハ法律ヲ以テ之ヲ規定スト云フニ過キスシテ臣民ハ法律ニ依テ臣民タリト云フノ原則ヲ定メタルモノトス而シテ此手續ヲ定ムルコト、臣民タルコト、ハ實ニ各別ナル問題タルヲ以テ諸君ハ宜シク之ヲ混淆セサルヲ要ス

歐羅巴ノ學者ハ從來臣民籍ヲ目シテ之ヲ一種ノ權利ナリト唱道シタルカ如シ蓋外國人ヲ排斥シテ内外人民ノ間ニ非常ナル權利ノ差異ヲ設クルコトハ實ニ古代ノ羅馬以來歐洲ニ於テ行ハル、所ニシテ外國人ノ享有スルコトヲ得サル特權ノ一

塊ハ即チ臣民タル資格ヲ構成スルモノト思惟シタルヲ以テ結局斯ル謬説ヲ主張シタルモノナルヘシ是故ニ土地ヲ所有スル權其國ニ在テ商業ヲ營ム權官吏トナルノ權船舶ヲ所有スルノ權及其國ノ裁判所ノ保護ヲ受クルノ權、如キ總テ是等ノ權利ノ惠澤ニ浴センコトヲ欲スルトキハ特ニ此等ノ權利讓與ニ代フルニ臣民依レハ臣民權ト臣民タル資格トヲ分別シテ外國人ト異ナル所ノ各種ノ特權ハ即チ之ヲ臣民權ト名ツケ又主權ニ對シテ統治ノ客體タル服従ノ關係ハ之ヲ臣民籍ト稱スルニ至レリ故ニ臣民ノ資格自体ハ決シテ權利ニアラスシテ單ニ服従ノ關係ヲ指スモノニ外ナラサルナリ近來歐羅巴ノ憲法ニ於テハ通常國民又ハ人民ナル名稱ヲ使用シ又ハ其國名ヲ冠シテ英國人又ハ佛國人ト云ヘルカ如キ名稱ヲ採用シ敢テ臣民ナル言詞ヲ掲ケサルモノ少ナカラス我新法典ニ於テモ亦歐洲法律ノ体裁ヲ摸倣シテ日本人ナル名稱ヲ掲ケタル場合居多ナルカ如シ然レトモ此コトタルヤ唯ニ名稱ノ議論タルニ過キスシテ法律上ノ効力ニ至テハ毫モ其名稱如何ニ依テ左右セラル、モノニアラサルナリ然ルニ或學者ノ如キハ臣民ナル名稱ヲ

批難シ決シテ之ヲ採用スヘキモノニアラサルコトヲ主張セリト雖モ此議論タルヤ到底取ルニ足ラサルモノナリ請フ一言之ヲ辯解セム

倍現世紀ノ初期ニ於テ歐洲ニ行ハレタル革命說ヲ按スルニ其趣旨トスル所ハ畢竟立憲政体ノ時代ニ至レハ決シテ臣民ト稱スヘキ者ナク唯々人民又ハ國民アルニ過キスト云フニアリ蓋當時ノ人民ハ臣民ナル言辭ヲ目シテ彼ノ改革ノ原則タル各人平等ノ主義ニ軋轄スルモノ、如ク思惟シタルヲ以テ遂ニ斯ル議論ヲ主張スルニ至リタルモノナルヘシ然レトモ國家ニ對シテ服従者タル分限ヲ指示スル言辭ノ最モ適當ナルモノハ即チ臣民ナル言辭ナリト云ハサルヘカラス既ニ講述シタルカ如ク若シ各人平等ニシテ其間毫モ上下優劣ノ區別ナキトキハ國家ハ到底存在スルコトヲ得ス是故ニ臣民ヲ以テ統治ノ主体即チ主權者ト認ムル國体ニ於テ臣民ナル文詞ヲ使用スルハ或ハ妥當ヲ失スルノ嫌ナキニアラスト雖モ實際ニ於テハ此等ノ國体ニ於テ亦此文詞ヲ使用スルヲ以テ至當トナサ、ルヘカラス何トナレハ民主國ニ於テモ亦敢テ各個人各別ニ主權アリト云フコトハアラス唯々其全体ニ於テ主權ヲ享有スルニ過キサルヲ以テ各個人ハ皆チ服従者タルノ地

位ニ在ルモノナレハナリ知ルヘシ臣民ナル名稱ハ單ニ君主國ニ於テ適當ナルノミナラス共和國ニ於テモ亦服従者タルノ實ヲ明示スルモノナルコトヲ

臣民ノ主權ニ對スル服従義務ハ國內ニ居住スルトキニ於テ發生スルモノナリ然レトモ外國ニ在ルモ尙ホ臣民タル分限ヲ失却セサル以上ハ依然主權ニ對シテ服従ノ關係ヲ有スルモノトス是レ即チ予カ臣民ヲ以テ土地ト駢立シテ統治ノ客体ヲナスト説明シタル所以ナリ若シ夫レ統治ノ客体タル土地及人民ハ相密附シテ毫モ睽離セサルモノトセンカ臣民ノ外國ニ在留スル間ハ即チ其臣民籍ヲ脱シタルモノト云ハサルヘカラス然ルニ外國ニ在留スル臣民ト雖モ尙ホ且ツ臣民タル以上ハ敢テ住居地ノ如何ニ拘ハラズ依然服従義務ヲ負擔スルモノト云フヘシ

佛國憲法改革ノ時代ニ方リテヤ一片ノ布令ヲ發布シ臣民ノ臣民タル所以ノモノハ自然ノ犯スヘカラサル一定ノ權利ニ依ルモノニシテ即チ天賦ノ權利ト相伴フモノナルコトヲ明示セリ然ルニ或學者ハ此布令ヨリ推論シテ左ノ如キ斷案ヲ主張スルニ至レリ曰ク臣民タル資格ハ主權者ニ對スル服従ノ分限ヲ指示スルヨリハ寧ロ主權者ニ對シテ一定ノ權利ヲ享有スルコトヲ確保スルモノナリト此說モ

亦前述セル解釋ニ依テ其不當ナルコトヲ了解スルヲ得ヘシ  
 學者或ハ憲法第二章ノ所謂臣民ノ權利ヲ目シテ之ヲ主權ニ對スル權利ナルカ如  
 シ説明スルモノアリ然レトモ斯ル解釋ハ實ニ誤謬ノ甚シキモノト云ハサルヘカラ  
 ス蓋臣民ナル言詞ハ權利ノ反對ニシテ服從者ノ分限ヲ指示スルモノナリ故ニ臣  
 民ノ權利ハ唯タニ臣民相互ノ間ニ存在スルニ過キスシテ主權其モノニ對シテハ  
 毫モ其効力ヲ有スルモノニアラス憲法第二章規定ノ趣旨ハ畢竟立法官及行政官  
 ニ對シテ之ヲ遵守スヘキコトヲ命令スルニアリ是故ニ此等ノ規定ハ敢テ臣民ニ  
 權利ヲ附與スルノ目的ニアラスシテ實ニ立法ノ手續及行政ノ所分ヲ制限スルニ  
 アルコト亦明瞭ナルヘシ

### 第三編 統治ノ機關

#### 第一章 國會

統治ノ機關トハ憲法上主權者ノ統治權ノ行使ヲ有効ナラシムルニ必要ナル機關  
 ナ總稱ス蓋主權者ニ於テ統治權ヲ行フニ方リテハ自カラ政務ヲ執ルノ外素ヨリ  
 他人ヲシテ之ヲ代理セシムルコトヲ得ヘシ而シテ主權者ノ使用スル機關ニ二機

統治ノ機  
 關國會

ノ區別アリ主權者ノ隨意ニ存廢スル機關及憲法上ノ機關即チ是レナリ憲法上ノ  
 機關ニ付テハ憲法ニ於テ一定ノ職分ヲ之ニ附與スルヲ以テ其機關ハ唯クニ主權  
 者ノ自カラ執ル能ハサル事務ヲ補助スルニ止マラス兼テ又憲法ニ規定セラレタ  
 ル一定ノ職權ヲ享有スルモノナリ故ニ又之ヲ憲法上ニ於ケル主權者ノ統治ノ機  
 關ト云フ而シテ余カ本編ニ於テ講究セントスルモノハ專ラ此種ノ機關ニアルヲ  
 以テ(第一)帝國議會ノ職權(第二)國務大臣ノ職權(第三)司法權ノ組織及權限ヲ説明ス  
 ヘシ

抑モ機關トハ法律上ノ解釋ニ於テハ即チ人格ニ對スル言詞ナリトス若シ夫レ其  
 モノ自体ニ於テ獨立ノ目的ヲ有シ獨立ノ權利ニ依テ之ヲ貫徹スルモノアリトセ  
 ンカ是即チ法律上ノ機關ニアラスシテ所謂法人ナリトス之ニ反シテ其モノ自体  
 ニ於テ固有ノ目的及意思ヲ有セス唯クニ他人ノ目的ヲ達セシメンカ爲メニ其行  
 爲ヲナスモノハ即チ機關ナリ彼ノ統治權ナルモノハ主權者ノ享有スル固有ノ權  
 力ニシテ主權者ノ機關ハ即チ主權者ノ命令ニ依リテ其行爲ヲ有効ナラシムルモ  
 ノナリ故ニ統治ノ機關ナルモノハ統治者及被統治者以外ニ於テ其中間ニ存在ス

ル一ノ道具ナリト謂ツヘシ然ラハ我憲法ノ所謂帝國議會ハ統治ノ主体タルヤ將  
 ク機關ナルヤト云フニ素ト我帝國議會ナルモノハ議會自体ニ於テ獨立セル人格  
 チ享有スルモノニアラス專ラ他人ノ意思ヲ受ケテ其職分ヲ盡スモノナリ議會既  
 ニ權利義務ノ主体ニアラストセンカ到底之ヲ統治ノ主体又ハ客体ト稱スルコト  
 能ハサルヘシ即チ議會ナルモノハ一ノ官府ナリト雖モ敢テ法人ノ性質ヲ有スル  
 モノニアラス從テ單ニ職權アルニ止マリ毫末ヲモ權利ヲ有スルコトナク又固有  
 ノ目的ナクシテ唯ダニ國家ノ目的ヲ達センカ爲メニ存在スルモノナリ辭ヲ換テ  
 之ヲ言ヘハ議會ナルモノハ敢テ自己ノ意見ヲ有スルコトナク單ニ官府タルノ組  
 織ニ於テ外部ニ對シ何等ノ効力ヲモ有セサル決議ヲナスニ止ルモノトス故ニ帝  
 國議會ハ敢テ統御ノ主体ニアラス又客体ニモアラス單ニ主權ヲ行フ所ノ一機關  
 トシテ官府ノ性質ヲ有スルモノナルコト亦明瞭ナルヘシ  
 歐洲ノ立憲政體ヲ論スル學者ハ往々ニシテ議會ヲ以テ直チニ統治ノ主体ナリト  
 説明スルモノアリ今其說ノ基少所ヲ按スルニ元來立法權ハ主權固有ノ職分ニシ  
 テ立權權ノ本体ハ議會ナルヲ以テ議會ハ即チ統治ノ主体ナリト云フコアリ此說

タルヤ立法權ト主權トチ同一視スルノ點ニ於テ成立スルモノナレトモ未ダ之ヲ  
 本邦ニ適用スルコトヲ得ス何トナレハ帝國憲法ニ依レハ立法ノ大權ハ專ラ君主  
 ノ掌握スル所ニシテ議會ハ毫モ之ニ干涉スルノ權ヲ有スルモノニアラス議會ノ  
 決議ヲ經ルコトハ單ニ立法ノ手續タルニ止マリ其決議身體ハ敢テ命令ノ性質ヲ  
 有スルコトナシ即チ臣民ハ敢テ議會ノ決議ヲ遵奉シ之ニ服從スルノ義務ナク專  
 ラ法律ヲ遵守スルノ義務ヲ負擔スルモノナリ而シテ法律ノ法律タルハ專ラ裁可  
 ニ依ルモノニシテ敢テ議會ノ議決ヲ以テ其効力ヲ完フスルモノニアラサレハナ  
 リ故ニ議會ニ立法權アリト云フコト、立法權ト主權トチ同一視スルノ說ハ實ニ  
 誤謬ノ甚シキモノト云ハサルヘカラス蓋法律ナルモノハ必スシモ主權命令ノ最  
 モ優等ナルモノニアラスシテ法律ノ外尙ホ憲法ヲ制定スルノ權力及憲法ノ認メ  
 テ以テ君主ノ大權ト稱スルモノアリテ主權ハ立法權ノ外尙ホ是等ノ權力ヲ併合  
 スルモノナリ  
 議會ヲ以テ統治ノ主体ナリトスル說ノ取ルヘカラサルコト夫レ斯ノ如シ然ルコ  
 或學者ハ更ニ極端ニ走リ議會ヲ以テ統治ノ客体ナリト説明セリ今其說ノ基少所

ヲ按スルニ元來臣民ハ統治ノ客体ナルヲ以テ其之ヲ代表スル議會モ亦被治者ノ位地ニアルモノト云フニアリ蓋此說ノ根據タル代表ノ點ハ學者又ハ政治家カ憲法ノ明文以外ニ出テ推測ニヨリテ之ヲ説明スルニ止マルヲ以テ未ダ議會ノ性質ヲ明カニシクルモノト云フヘカラス請フ其理由ヲ説明セム

帝國憲法ノ明文ヲ見ルニ敢テ議會ヲ以テ國民ノ代表者ナリト規定スルコトナク唯ク議會ハ天皇ノ統治權ニ協賛スルコトヲ明言セルニ過キサルナリ元來協賛ナル言辭ハ統治權ノ行使ニ參與スルコトヲ指スモノニシテ毫モ統治ヲ受クルノ意義ヲ包含スルモノニアラス又代表ナル言辭ハ總テ或權利ノ主体ニ於テ他ノ權利ノ主体ニ對シ一定ノ事項ヲ委任セル場合ノ關係ヲ示スモノナリ是ヲ以テ若シ議會ハ國民ノ代表者ナリト云フノ論結ヲ確保セント欲セハ先ツ國民ナル團體カ法律上法人ノ資格アルコトヲ證明シ次ニ議會モ亦法律ノ認ムル法人體タルコトヲ論證セサルヘカラス苟シモ此二點ヲ證明セスシテ漫然議會ヲ以テ國民ノ代表者ナリト論スルカ如キハ實ニ代表ナル言辭ヲ濫用シタルモノト云ハサルヲ得サルナリ而シテ法律ノ明文ニ依ルモ敢テ議會ヲ以テ法人ト認メサルカ故ニ結局代表ノ

職分アリト論結スルコト能ハサルヘシ是ヲ以テ余輩カ憲法ヲ説明スルニ方リテモ亦到底代表說ニ左袒スルコトヲ得サルナリ而シテ茲ニ一言注意スヘキハ議會ト自治體トノ區別ハ實ニ此代表性ノ有無如何ニアルコト是ナリ蓋自治體ハ素ト一ノ法人ナルヲ以テ國家ノ委托ヲ受ケテ之ヲ代表シ又ハ自己ノ權利ヲ享有レ自己ノ目的ヲ達センカ爲メニ之ヲ行使スルコトヲ得ヘシ然レトモ議會ハ自治體ニアラサルヲ以テ毫モ是等ノ權力ヲ享有スルモノニアラサルナリ

以上講述セルカ如ク議會ナルモノハ行政官ト同シク一ノ官府ナリト然ルニ之ヲ行政官ト區別シテ特別ノ性質アリト論スル所以ノモノハ實ニ左ノ理由ノ存スルアレハナリ蓋行政官ハ主權者ノ命令ニ依リ一個人ニ對シテ命令シ又ハ所分スルノ權アル官府ナリト雖モ議會ニ於テハ毫モ一個人ニ對シテ命令シ又ハ所分スルノ權ナシ而シテ唯クニ行政官ノミナラス司法官モ亦命令權及所分權ヲ享有スルモノナレハ結局議會ハ行政及司法ノ外ニ於テ一ノ議決官府トシテ特別ノ性質ヲ享有スルモノト云ハサルヘカラス

凡ソ公法學ニ於テハ官府ヲ大別シテ二種トス處分ノ官府及議決ノ官府即チ是

レナリ此區別ヨリ論スルトキハ議會ハ即チ議決スルノ職分アルモ決シテ處分スルノ職權ヲ有セサルモノト云ハサルヲ得ス彼ノ議會カ法律ノ制定ニ協賛スルカ如キハ即チ法律案ヲ議定スルニ止マルモノトス元來協賛ノ旨詞タルヤ之ヲ法理上ヨリ解釋スレハ決議ナル文詞ト同一ノモノタルコト過キス然ルニ論者或ハ之ヲ以テ約束ノ性質アリト説キ或ハ之ヲ以テ自己ノ權利ヲ主張スルノ事柄ト見做スモノアリト雖モ斯ノ如キ議論ハ實ニ誤謬ノ其シキモノト云ハサルヘカラス蓋シ議會ナルモノハ單ニ主權者ノ機關タルニ止マリ決シテ特別ノ法人ヲ成スモノニアラサルヲ以テ到底主權者又ハ一個人ト約束シ又ハ合意ヲナスコト能ハサルナリ而シテ主權者ニ於テ法律案ヲ議會ノ議ニ付スルコトハ唯タニ憲法上ノ必要條件ニシテ其効力ハ専ラ政府部内ノ手續タルニ止マリ臣民ニ對シテハ毫モ之ヲ以テ遵奉義務ノ標準トナスコトヲ得ス即チ議會ノ決議ハ尙ホ他ノ官府ノ諮詢ト同一ナル効力ヲ有スルモノニシテ是亦法律制定ノ手續タルコト過キサルナリ然ラハ諮詢ト決議トハ全然同一ノモノナルカ將テ差異ノ點アルカト云フニ素ト諮詢ナルモノハ決シテ法律上ノ要件ニアラス唯テ法律ノ許容スル所ノ手續ニ過キス

ト雖モ之ニ反シテ議會ノ立法協賛ナルモノハ即チ法律上ノ條件ニシテ法律ノ命令スル所ノモノナリトス協賛ト諮詢トノ二様ノ形式ハ實ニ此區別ニ依リテ存在スルモノナリ然レトモ法律上直接ニ有効ナル能ハサル點ニ至テハ二者ノ間毫末タモ軒輊スル所アラサルナリ之ヲ要スルニ議會ナルモノハ毫モ法人タルノ性質ヲ有セス從テ自由ニ其意思ヲ發表スルコトヲ得サルモノナレハ法案ノ決議ヲ爲スガ如キ場合ニ在テハ總テ法律規則ノ定メタル手續ニ依リテ其職務ヲ執行セサルヘカラス而シテ此點ニ於テモ亦法人ト官府トノ間非常ノ差異アリトス請フ之ヲ畧述セム

抑モ法人ニ對スル法律規則ハ或ハ其法人ノ行爲ヲ制限シ又ハ之ニ權利ヲ附與スルモノナリ是ヲ以テ法人ナルモノハ苟クモ法律ノ禁セサル限リハ總般ノ所爲ヲナスノ權力アリトス之ニ反シテ官府ナルモノハ素ト法律ニ依テ組織セラレタルモノナルヲ以テ法律ノ附與セル權限ノ外決シテ獨立ノ權力ヲ有スルモノニアラス故ニ其行爲ハ單ニ法律規則ヲ執行スルニ止マリ法律規則ヲ以テ其所爲ヲ制限セラレタルモノニアラサルナリ是ヲ以テ職權ノ有無ヲ論スルコト方リテハ官府ニ

對シテハ先ツ職權ナシト云フノ推測ヲ下スカ故ニ苟クモ此推測ヲ打破セシト欲セハ明文ヲ引證シテ其職權アルコトヲ證明セサルヘカラス然レトモ法人ニ對シテハ先ツ職權アリト云フノ推測ヲ下スカ故ニ苟クモ之ニ反對セント欲セハ須クソ法文ヲ以テ制限セラレタル場合ヲ引證シテ其權利ナキコトヲ證明セサルヘカラス即チ法律ト權利トノ關係ハ官府及法人ニ對シテ互ニ反對ノ結果ヲ生スルモノト云フヘシ而シテ議會ナルモノハ亦一官府ナルヲ以テ其職權ハ法律ニ依テ制限セラレタルモノニアラスシテ實ニ法律ノ附與セル所ノモノナリ從テ其職務ヲ執行スルハ敢テ法律ノ範圍内ニ於テ自由ノ運動ヲナスモノニアラスシテ單ニ法律ノ規定ヲ執行スルニ止マルモノトス是ニ由テ之ヲ觀レハ議會ハ統治ノ機關タル官府ノ一種ニシテ法人ノ組織アルモノニアラサルナリ是即チ公法學上ノ論結ナリトス

借又議會ノ制度ハ各國ニ於テ素ヨリ其性質ヲ異ニスルヲ以テ到底一定ノ原則ヲ指示スルコト能ハサルナリ古代ニ於ケル歐洲ノ國會ハ恰カモ商人ノ營業組合ノ如ク土地ノ所有者及各地方自治体ヲ代表スル者相集會シテ一ノ法人体ヲ組織シ

君主ト併立シテ之ト契約ヲ締結シ以テ國內ノ立法及行政ノ事務ニ關與セリ約言スレハ往時ノ國會ハ實ニ一ノ法人ヲ組成シタルモノナリ然ルニ近世中央集權ノ制度實行セラレテヨリ以來國會ノ法人タル組織ヲ打破シ之ヲ以テ純然タル主權ノ機關トナスニ至レリ是實ニ近世ニ於ケル立憲制度ノ結果ナリトス故ニ歐洲中古ノ國會ト現今ノ國會トハ其名ヲ同フシテ其實ヲ異ニスルモノト云ハサルヘカラス然ルニ本邦ニ於テハ議會ニ關スル從來ノ歴史アルニアラス帝國憲法ヲ以テ始メテ之ヲ設置シタルモノニシテ其組織タル敢テ歐洲中古ノ法人体ヲ模倣シタルモノニアラスシテ純然タル主權ノ機關タル性質ヲ有スルモノナリ

### 第二章 國會ノ組織

凡ソ國會ハ之ヲ分テ一局部ヨリ成ルモノト二局部ヨリ成ルモノトノ二種トス我憲法ニ依レル帝國議會ハ即チ二局部ヲ以テ組織スルモノナリ又歐洲諸國ニ於テ一局部ノ制度ヲ取ル所ノ最モ著名ナルモノハ即チ獨乙帝國ナリトス而シテ如何ナル理由ニ依リ之ヲ二局部ニ分ツヤト云フノ疑問ハ專ラ政治上ノ問題ニ屬スルモノニシテ茲ニ説明スルノ限リニアラス即チ法律上ノ性質ニ至テハ之ヲ一局部ト

### 國會ノ組織

帝國憲法

四



スルモ將タ又二局トスルモ若クハ獨乙中古ノ制度ノ如ク之ヲ分テ三局トナスモ總テ同一ノモノニシテ毫モ軒輊スル所アラサルナリ何トナレハ國會ノ國會タル職權及性質ハ實ニ其全体ニ於テ之ヲ享有スルモノニシテ各局部ハ毫モ外部ニ對シテ獨立セル權限ヲ有スルモノニアラサレハナリ我憲法ニ於テハ貴族院及衆議院ノ二局ヲ以テ帝國議會ヲ組織セルコト前述セルカ如シト雖モ帝國議會ハ敢テ器械的ニ二局部ヲ集合シタルモノニアラスシテ又國會ノ職權及議決ハ決シテ之ヲ貴族院及衆議院ノ權限及議決ニ分析スルコトヲ得ス即チ各議院ノ職權ハ議會ノ内部ニ於テ議院法ニ依リ一定スルモノニシテ外部ニ向テハ唯タ國會アルノミニシテ又上下兩院ノ區別アルモノニアラサルナリ彼ノ總テ政府ト交渉スル事柄ノ如キハ皆國會ノ名義ヲ以テ之ヲ行フテ正當トスルモノナレハ各議院各別ニ之ヲ行フハ敢テ法律上ノ正式ニアラス

貴族院ノ組織ハ歐洲各國ニ於テハ或ハ貴族ヲ以テシ又ハ撰舉ニ依リテ成ルモノトノ二様アリ而シテ我國ノ制度ニ於テハ三様ノ原素ヲ以テ之ヲ組織ス第一貴族第二君主ノ特撰ニ出ル者第三推舉ニ依リ君主ノ任命ヲ俟テ議員ニ列スル者即是レ

ナリ其詳細ノ點ニ至テハ貴族院令ニ於テ明カナレハ亦之ヲ茲ニ說明セサルヘシ今外國ノ法ヲ參照センニ英國ノ貴族院ハ專ラ貴族ヲ以テ組織スルモノナリ而シテ其一部ハ世襲終身ノ議員ニシテ他ノ一部ハ同族コリ撰舉セラレタル者トス我國ノ制度ニ於テ貴族相互ニ撰舉スルノ點ハ即チ英國ノ制度ニ相似タルモノト云フヘシ又タ獨逸諸國ノ制度ヲ概言スレハ最モ我國ノ制度ト類似セルモノアリト雖モ同國ニ於テハ貴族ハ貴族トシテ總テ列席ノ權ヲ享有スルノ法コシテ敢テ互撰ヲ以テ同族ヲ代表セシムルコトナシ又獨乙ノ貴族ニハ高等貴族及下等貴族ノ區別アリテ等シク公侯伯子男ノ稱號アリト雖モ封建時代即チ新帝國ノ成立セル以前ニ於テ此等ノ爵位ヲ有シタル者ノミ獨リ貴族タル權ヲ有スルコト止マリ現今各國ノ君主ヨリ得タル貴族ノ稱號ヲ有スル者ハ之ヲ下等貴族ト稱シテ議席ニ列スルノ權ヲ附與セサルナリ此貴族ノ區別ニ付テハ我邦ノ歴史ニ於テモ亦大ニ之ト類似セルモノアリ即チ所謂高等貴族ナルモノハ恰カモ維新前ヨリ存在シタル華族ニ該當スルモノト云フヘシ所謂下等貴族ナルモノハ勳功ニヨリ新クニ爵位ヲ附與セラレタルモノト同一ノ地位ヲ有スルモノト云フヘシ然ルニ我邦ニ於

テ此等貴族ノ間ニ權限ノ差等ヲ設ケス等シク議席ニ列セシムルノ點ハ即チプロイセンノ制度ト異ナル所ノモノナリト雖モ國王ノ親任ニ依テ終身議員ヲ設クルノ制度ハ即チ獨乙ト同一ナリトス而シテ各地方ヨリ多額ノ租稅ヲ納ムルモノヲ勅任スルハ是亦プロイセント同一ナル制度ナリ然ルニ論者往々多額納稅者ヨリ出ル議員ヲ目シテ撰舉ニ出ルモノナルカ如ク説明スルモノアリト雖モ是レ實ニ法律上ノ解釋ヲ誤リタル言詞ト云ハサルヘカラス彼ノプロイセンノ國法ノ如キハ敢テ之ヲ撰舉ト稱セスシテ「アレザンタシヤン」即チ推舉ト稱セリ蓋議員ノ撰舉ハ法律ノ結果ニ依リ敢テ君主ノ勅令ヲ俟タスシテ確定スルモノナリト雖モ彼ノ多額納稅者ヨリ出ル所ノ議員ハ實ニ納稅者ノ推舉ニヨリ君主ノ勅令ヲ以テ之ノ議員タル資格ヲ附與スルモノトス故ニ諸君ハ撰舉ナル文字ニ拘泥シテ此區別ヲ混淆セサルヲ要ス

衆議院ハ撰舉ニ依テ成立スルモノナリ而シテ其撰舉ノ法ハ別ニ法律ヲ以テ規定セラル、モノニシテ敢テ憲法ノ一部ヲナスモノニアラス學者或ハ之ヲ以テ憲法ノ附屬法ナルカ如ク説明スルモノアリト雖モ是實ニ誤謬ノ見解ト云ハサルヘカ

ラス我帝國憲法第三章ニ於テ衆議院議員撰舉ノ法ハ撰舉法ヲ以テ之ヲ定ムルコトヲ明言セリト雖モ所謂撰舉法トハ一般ニ撰舉ノ法ヲ指シクルモノニシテ必スシモ憲法ト同時ニ發布セラレタル撰舉法ヲ以テ憲法ノ一部ト見做スノ精神ニハアラサルナリ唯ク憲法上ノ要件ハ撰舉法ヲ定ムルニ勅令ヲ以テスルコトナク專ラ法律ニ依テ之ヲ定ムヘキコトヲ明示シタルニ過キス故ニ撰舉法ヲ改革スルコトハ敢テ憲法ヲ改革スルノ謂ニアラサルナリ又撰舉法ニ附帶スル撰舉區劃ノ表ハ之ヲ法律ノ一部ト認ムルヲ以テ苟クモ法律ヲ以テスルニアラサレハ到底之ヲ變更スルコトヲ得サルナリ

撰舉ハ法律ノ執行ニシテ權利行爲ニアラス此原則ニ付テハ苟クモ多少法律思想ヲ有スル人ナランニハ既ニ此簡短ナル言詞ニ依テ撰舉ノ法理ヲ悟了スルコト足ルヘシ抑モ撰舉法ハ即チ公法ナリ而シテ撰舉ハ即チ行政官及臣民ニ於テ法ノ規定ヲ執行スルニ外ナラスシテ毫モ權利行爲ニハアラサルヲ以テ之ニ依リ決シテ權利義務ノ關係ヲ惹起スルモノニアラス故ニ撰舉ニ依リ或人ニ權利ヲ生スルトナスカ如キ又ハ之ニ依リ或人カ權利ヲ執行スルモノ、如ク説明スルハ實ニ公法ノ

法理ニ矛盾シタル見解ト云ハサルヘカラス蓋撰舉法ノ執行ハ總ホ徵兵令ノ執行ト同シク法律執行ノ結果トシテ特定ノ人ニ於テ衆議院議員タルノ職分ニ當ルモノナリ然ルニ從來ノ學者ハ此淡泊ナル關係ニ對シテ故ヲ難解ノ理由ヲ附シ或ハ撰舉ヲ目シテ撰舉人ヨリ被撰舉人ニ委任ヲナスモノニ外ナラスト説明スルモノアリ或ハ又當撰人ヲ以テ一定ノ權利ヲ得クルモノトシ甚クシキニ至テハ投票ハ即チ委任狀ノ附與ナリト説明スルモノアリ佛國ノ學者中ニハ尙ホ此陳腐說ヲ固執スルモノ居多ナルガ知シテ我國ノ撰舉法モ亦歐洲ニ於テ此等ノ學說ノ行ハレタル時代ニ成立セル撰舉法ニ摸倣シタルモノナルヲ以テ結局撰舉ノ資格ヲ一ノ權利ト見做シ被撰ノ要件ヲ被撰權ト見做スカ如キ法律上ノ文詞ノ用法ナキニアラス然レトモ法理ヲ解釋スルニ方リテハ必スシモ法律ノ文詞ニ拘泥セスシテ全体ヲ一貫シ得ヘキ原則ヲ守ラサルヘカラス彼ノ撰舉法ノ規定ニヨリ國內ニ於ケル男子ノ一部分カ投票ノ能力ヲ得又ハ多數ノ投票ヲ得テ議員タルノ能力ヲ有スル場合ニ於テ之ヲ撰舉權又ハ被撰權ト稱スルモ敢テ民法ニ所謂權利ノ意義ヲ有スルモノニアラスシテ單ニ法律ノ附與セル自由ヲ指スコ外ナラサルナリ從

來歐洲ノ學者ハ撰舉權ヲ以テ撰舉ノ義務ト同一ナルカ如ク説明セルモノアリト雖モ是亦正當ナル解釋ニアラス要スルニ公法上ノ關係ニ對シ民法的ノ解釋ヲ以テ權利義務ノ區別ヲナスハ方今學者ノ敢テ取ラサル所ノモノナリ撰舉權及被撰權ニ關スル規定ハ載セテ撰舉法ノ明文ニ詳カナルヲ以テ之ヲ諸君ノ參照ニ一任シ敢テ茲ニ之ヲ講セサルヘシ

撰舉ノ手續モ亦撰舉法ニ於テ詳密ナル規定アリト雖モ茲ニ其大畧ヲ説明セム抑モ撰舉ノ方法ハ之ヲ分テ直接及間接ノ二様トス歐洲ニ行ハル、所謂間接撰舉ナルモノハ即チ先ツ撰舉人ヨリ第二ノ撰舉人ヲ撰舉シ第二ノ撰舉人ニ於テ更ニ國會議員タルヘキ人ヲ撰舉スルノ法ナリ故ニ之ヲ二重撰舉ト稱スルモ亦不當ニアラサルヘシ而シテ我國ノ制度ハ直接撰舉ニシテ即チ撰舉權ヲ有スルモノヨリ直チニ議員ヲ選出セシムルノ法ナリトス

撰舉手續ノ第一着ハ即チ撰舉名簿ヲ調製スルニアリ而シテ此名簿ナルモノハ撰舉ノ能力ヲ判定スル場合ニ於テ第一ノ標準トナルヘキモノナリ然ラハ其法律上ノ効力如何ト云フニ凡ソ此名簿ニ登載セラレタル者ハ撰舉會ニ於テ投票スルコ

トチ得ヘシ然レトモ若シ投票會ノ當日ニ於テ其要件ヲ失フトキハ決シテ投票スルコトヲ得ス之ニ反シテ縱令投票ノ能力アリト雖モ誤テ名簿ヨリ脱漏セラレタル者ハ投票ノ當日ニ於テ投票スルコトヲ許サス故ニ名簿ノ法律上ノ性質ハ嚴格ニ制限的ノモノニシテ苟クモ一度確定シタル後ハ縱令之ヲ削ルコトヲ得ルモ決シテ之ヲ補フコトヲ得ルナリ畢竟スルニ名簿ノ法律上ノ効力ハ選舉訴訟ヲ判決スル場合ニ於テ必ス之ヲ標準トナスヘキノ點ニアリトス

撰擧法ニ依レハ劃然撰擧區域ト投票區域トヲ區別シ撰擧區域ヲ數ケニ細別シテ各投票區域ニ於テ投票會ヲ開キ撰擧會ハ撰擧區ニ於テ之ヲ開クコト、セリ故ニ投票會ハ毫モ投票ノ結果ヲ確ムルコトヲ得サルナリ即チ法律ニ於テ撰擧會ト認ムルモノハ敢テ各投票會ニアラスシテ彼ノ投票ヲ開封シ之ヲ計算スルノ撰擧會ナリトス尙ホ其詳細ノ點ハ撰擧法ニ於テ明カナレハ之ヲ參照セラルヘシ

倍又當撰人ハ必スシモ當撰ヲ承諾スルノ義務ナシ故ニ法律ハ承諾期限ト云ヘル一定ノ時日ヲ設ケ若シ其期限内ニ承諾ヲ表スレハ其投票ハ有効トナルモ若シ之ヲ拒絕シ又ハ之ヲ承諾セサル場合ニハ其撰擧ハ無効トナリテ茲ニ再ヒ撰擧會ヲ

國會ノ職權

開クヘキコト、セリ是ヲ以テ當撰者ノ議員タルコトハ敢テ法律ノ強行スル義務ニアラスシテ當撰者ノ隨意ニ之ヲ諾否シ得ヘキモノナルコト猶ホ任官ノ場合ト同一ナリ然ルニ官吏ヲ任用スルコトハ實ニ法律ニ依レル行政上ノ所分ニシテ敢テ法律當然ノ結果ニハアラスト雖モ議員ノ當撰スルコトハ行政上ノ所分ニアラスシテ實ニ法律當然ノ結果ナリトス是レ即チ行政法ニ於テ任官ハ行政契約ノ性質アリト説明スルモ議員當撰ハ行政契約ノ部類ニ屬セシメシテ之ヲ臣民ノ法律上ノ負擔ト稱スル所以ナリ而シテ公法上ニ於ケル此種ノ負擔ハ議員ノ外尙ホ數多アリトス例ヘハ自治体ノ職務ヲ奉スルコト、外國法ニ於テ陪審官トシテ裁判ニ列スルコト其他我法律ニ於テモ裁判上各種ノ義務ヲ盡スヘキ規定アル場合等即チ是レナリ

第三章 國會ノ職權

國會ノ職權ヲ論スルニ付テハ之ヲ二様ノ點ヨリ觀察スルコトヲ要ス(第一)其職權ノ範圍(第二)其職權ノ効用即チ是ナリ以下逐次之ヲ説明セム

第一 職權ノ範圍

國會ハ如何ナル事柄ニ付テ其職分ヲ行フモノナルヤノ問題ハ專ラ各國憲法ノ明文ニ依リテ之ヲ定ムヘキモノニシテ敢テ國會ノ性質ニ隨伴スル所ノ一定ノ標準アルニアラサルナリ例ヘハ裁判所ト云ヘル言詞ノ如キハ必スヤ民法及刑法ノ範圍内ニ於テ訴訟ヲ判決スル官府ヲ指示スルモノナレトモ國會ノ如キニ至テハ敢テ其名義ニ伴フ所ノ一定ノ職分アルニアラス是ヲ以テ各國ノ國會ハ各憲法ニ依リテ附與セラレタル職分ヲ盡スモノト云ハサルヘカラス而シテ憲法ニ於テ其職分ノ範圍ヲ規定スルニ二様ノ方法アリトス即チ(第一)國會ノ參與スヘキ事項ヲ制限的ニ列記スルモノ(第二)專ラ國會ノ職權ノ効力ノミヲ規定シテ其參與スヘキ事項ヲ制限セサルモノ是レナリ我帝國憲法ノ如キハ即チ第一ノ方法ヲ捨テ、第二ノ方法ヲ取リタルモノナリ之ニ反シテ佛蘭西白耳義若クハ獨逸ニ於ケル或國ノ制度ニ依レハ憲法ヲ以テ國會ノ參與スヘキ事項ヲ制限セリ例ヘハ奧太利ノ憲法ニ於テハ國會ノ協賛スヘキ事項ヲ列記セルカ如キ又佛國派ノ憲法ニ於テ國會ノ協賛スヘキ區域ハ人民ノ自由身體及財産ニ關スル事項ニ限ルコトヲ明記シタルカ如キハ皆ナ是レ國會ノ協賛スヘキ事項ヲ定メタルモノナリ故ニ此等ノ邦國ニ

於ケル國會ハ明文外ノ事項ニ付テハ毫モ之ニ干渉スルコトヲ得スト雖モ其範圍内ニ屬スル事項ニ付テハ必ス之ニ參與スルノ權利アリトス然ルニ我帝國憲法ハ專ラ効力ノ點ニ付テ國會ノ職權ヲ制限シ敢テ其參與スヘキ事項ヲ制限セサルコト前述セルカ如キヲ以テ憲法ノ明文ニ於テ裁判所ノ構成或ハ憲法第二章ノ範圍ニ屬スル事項或ハ又租稅ヲ科スルカ如キ事項ニ至テハ必ス國會ノ協賛ヲ經、キコトヲ命シタルハ敢テ國會ノ職權ヲ此等ノ事項ニノミ局限シタルモノニアラスシテ單ニ其例ヲ掲ケタルニ止マリ毫モ制限的ノ意味アルニアラサルナリ是故ニ憲法ニ於テ法律ヲ以テ定ムヘキコトヲ規定シタル事項ハ素ヨリ國會職權ノ範圍ニ屬スルモノナリト雖モ其以外ノ事項ニ付テ國會ノ參與ヲ許スヤ否ニ至テハ實ニ自由ノ餘地アリテ存スルモノト云ハサルヘカラス更ニ之ヲ詳述スレハ帝國憲法ノ所謂天皇ノ大權ニ依リ專ラ勅令ノ區域ニ屬スル所ノモノハ消極的ニ之ヲ國會ノ權利ヨリ除去シタルモノニシテ其事項ニ付テハ毫モ國會ノ參與ヲ許サ、ルコト勿論ナリト雖モ憲法上明カニ法律又ハ勅令ヲ以テ制定スヘキコトヲ命セサル中間ノ範圍ニ在ルモノハ國會ノ職權ニ屬スルヤ否ノ點ニ至テハ憲法ニ於テ豫

メ之ヲ制限スル所ナキナリ帝國憲法ニ於テ法律ハ必ス國會ノ協賛ヲ要ストノコトヲ規定シタルハ敢テ既ニ存在スル所ノ法律ニ付テ協賛スヘキコトヲ定メタルモノニアラスシテ國會ノ協賛ヲ經テ裁可セラレタル所ノモノハ即チ法律ノ効力アルコトヲ明言セルモノナリ故ニ憲法ニ於ケル此條文ハ單ニ國會ノ協賛ニ付テ一定ノ法力ヲ附與スルニ止マルモノニシテ如何ナルモノヲ法律トナスカノ點ニ至テハ憲法ニ於テ毫モ之ヲ明定スル所ナシ夫レ斯ノ如ク我帝國憲法ニ於テハ敢テ明文列記ノ方法ヲ以テ國會ノ職權範圍ヲ制限セサルナリ然ルニ彼ノ憲法ヲ解釋スル學者中往々ニシテ臣民ノ自由身體若クハ財產ニ關スル事項ハ必ス法律ニ依テ之ヲ規定スヘキコトヲ唱道スルモノアリト雖モ是レ畢竟外國ノ憲法ヲ理テ說明スルモノタルニ止マリ毫モ我憲法ノ規定ニ基クモノニアラサルナリ

第二 職權ノ効用

國會ノ享有スル職權ノ効用ハ我憲法ニ於テ明カニ之ヲ制限セリ所謂効用トハ國會ノ協賛ヲ經タルモノハ更ニ其協賛ヲ受クルコトヲサレハ毫モ之ヲ廢止シ又ハ之ヲ變更スルコトヲ得サルノ義ナリ即チ憲法ニ於テ命令ヲ以テ法律ヲ變更シ得

サルコトヲ規定シタルカ如キ又法律ハ必ス國會ノ協賛ヲ經ヘキコトヲ規定セルカ如キハ皆チ是レ國會ノ職權ニ一定ノ効力ヲ與フル所ノモノナリ故ニ國會ノ協賛ヲ經タルモノニシテ裁可ヲ受ケタルトキハ其極命令ノ上ニ位スル効力ヲ得ルヲ以テ毫モ之ト抵觸スル所ノ命令ヲ發スルコトヲ得ス又法律ヲ變更スルコト付テハ必ス國會ノ協賛ヲ經ルコトヲ要ス是亦我憲法カ法力上ヨリ國會ノ職權ヲ規定シテ事項ノ點ヨリ規定セサルコトヲ明示セルモノニシテ此點ハ我憲法ヲ解釋スルニ方リテ最モ注意スヘキ所ノモノナリ又我國會カ法律案ニ對シテ協賛ヲ表示スル場合ニ於テハ即チ其法規ニ協賛スルモノニシテ敢テ裁可ニ協賛スルモノニアラス此點モ亦我憲法カ佛蘭西派ノ憲法ト其精神ヲ異ニスル所ニシテ實ニ吾人ノ注意スヘキモノナリ抑モ國會ハ即チ立法者タル制度ニ於テハ國會ハ即チ裁可ニ協賛スルモノナレハ外形上其之ヲ發表スル人ノ名義如何ヲ論セス苟クモ國會ト同意ヲ爲スニアラサレハ到底法律ヲ裁可スルコトヲ得サルナリ即チ斯ノ如キ制度ヲ奉スル邦國ニ於テハ國會ニ立法ノ大權アリテ國會只ク獨リ之ヲ施行シ若クハ君主及國會ノ二者協同シテ之ヲ施行スルモノトス而シテ此場合ニ於テハ當然

裁可ノ協同ヲモ包含スルコトヲ注意セサルヘカラス何トナレハ立法ハ單ニ法律案ヲ制定スルニ止マラスシテ臣民ニ對シテ遵奉ノ命令ヲ布クコトヲモ包含スルモノナレハナリ翻テ我帝國憲法ニ於テハ立法ノ權ハ專ラ 天皇ニ屬スルコトヲ明言スルカ故ニ法ヲ法トシテ人民ニ遵奉ノ義務ヲ負ハシムルモノハ敢テ國會ノ協贊ニアラスシテ專ラ裁可ニ基クモノナリ即チ我國會ノ協贊ハ敢テ遵奉義務ヲ生セシムル所ノ命令ニアラスシテ國會ハ單ニ命令ノ材料ニ付テ協贊ヲ表スルコト過キス此區別タルヤ獨逸公法家ノ最モ精密ニ説明スル所ニシテ我憲法ノ法理ヲ解釋スルニ方リテモ亦之ヲ參照スルコトヲ得ヘキモノトス我國會ハ法ヲ立ルノ權ナキコト夫レ斯ノ如シ而シテ法ヲ立ルコトハ即チ命令ヲ下スノ義ナルヲ以テ我國會ハ亦タ何等ノ命令權ヲモ享有スルモノニアラサルナリ

借又協贊ナル言辭ハ屢々講述シタルカ如ク縱令如何ナル意義ヲ下スモ命令ト反對ノ性質ヲ有スルモノナルコト明カナリ即チ此言辭タルヤ寧ロ同意ヲ表スルコト若シハ諮詢ニ答フル等ノ意義ヲ有スルニ止マルヲ以テ我國會ノ職權ハ立法ニアラスシテ唯々法律ノ材料ニ向テ決議ヲ爲スニ過キス即チ我國會カ國事ニ參與

スルコ方リテハ協贊承諾上奏及建議ノ如キ諸般ノ方法アリト雖モ是レ皆命令權ノ作用ニ屬スルモノニアラスシテ單ニ意思ノ發表タルニ止マルモノトス協贊及承諾ノ二者ハ意思ノ發表ヲ政府ノ處置ニ先チテ行フト之ヲ其後ニ行フトノ區別ニシテ其議決ノ効力ニ至テハ毫モ軒輊スル所アラサルナリ又上奏及建議ニ至テハ毫モ法律上ノ効力ヲ有スルモノニアラスシテ單ニ憲法ノ附與シタル國會ノ自由タルニ過キス何トナレハ政府ニ於テ國會ノ上奏若クハ建議ヲ採容シテ發表シタル命令ハ敢テ國會ノ協贊ヲ俟タズシテ隨意ニ之ヲ變更シ又ハ改正スルコトヲ得レハナリ是故ニ上奏及建議ノ二者ハ唯々ニ政府ノ處置ヲ促スニ止マルモノニシテ其之ニ依テ爲シタル所分ニ付テハ法律ノ眼中ニ於テ毫モ其上奏建議ノ有無如何チ認メサルナリ從テ此二者ハ協贊若クハ承諾ト異ナリテ決シテ外形ニ顯ハル、所ノ効力アル職權ニハアラサルナリ又上奏及建議ハ敢テ國會ニ限ラスシテ普通一個人ト雖モ亦之ヲ爲スコトヲ得ヘシ而シテ國會ニ於テ上奏又ハ建議ノ權利ヲ享有スルトキハ必スヤ之ニ對スルノ義務者アルヲ要スルコト勿論ナリト雖モ上奏又ハ建議ヲ受理スルト否トハ實ニ政府ノ自由ニシテ憲法ニ於テハ唯々國會

カスノ如キ事ヲ爲シ得ルノ自由アルコトヲ認メタルニ過キサルナリ然ラハ憲法ハ如何ナル理由ニ依テ法律上何等ノ効力ヲモ有セサル上奏又ハ建議ノ如キモノヲ掲ケタルヤト云フニ國會ノ性質ニ於テ此規定ヲ必要トスルモノアレハナリ請フ之ヲ略述セム

凡ソ人格ヲ有スル者ハ苟クモ法律ノ明文ヲ以テ制限セラレ、コアラサレハ万般ノ行爲ノ自由ヲ有スルモノナリ故ニ縱令法律ニ於テ各個人間ニ書簡ノ往復又ハ相談ノ自由アルコトヲ明定セサル場合ニ在テモ苟クモ之ヲ制限スル明文ナキトキハ即チ法理上其權力又ハ其自由アリト推測セサルヘカラス然レトモ人格ヲ有セサル合議体ニ於テハ總テ法律ニ明文アル事項ノ外何事ヲモ爲シ得サルモノナリ即チ法律ノ禁セサル所ハ如何ナル事柄ト雖モ之ヲ爲スコトヲ得ヘシトノ原則ハ單ニ人格ヲ具備スル者ニ應用セラル、ニ過キスシテ人格ヲ有セサル者ニ付テハ毫モ此推測ヲ下スコトヲ得ス然ルニ國會ハ合議体ノ官府ヨシテ敢テ人格アル法人ニアラサルヲ以テ苟クモ明文ニ依リ此等ノ行爲ノ自由ヲ認了セラル、ニアラサレハ到底此等ノ行爲ヲナスコトヲ得サルナリ是即チ憲法ニ於テ此規定ヲ必

要トナス所以ナリトス然ルニ學者往々此ノ法理ノ原則ヲ知了セニ上奏及ヒ建議ノ自由ニ關スル憲法ノ規定ヲ目シテ之レヲ法律ノ附與シタル一種ノ權利ナリト唱道スルモノアリト雖モ是レ實ニ誤謬ノ見解ニシテ毫モ取ルニ足ラサルノ説ナリ

以上講述セル所ニ依リ國會ハ總テ明文ヲ以テ附與セラレタル職權若クハ行爲ノ自由ノ外何等ノ行爲ヲモ爲スコトヲ得サルモノニシテ法律ノ明文ヲ俟テ始メテ成立シ及活動スルモノタルコト明カナルヘシ  
 倂テ國會ノ協賛ヲ以テ一ノ條約ノ如ク見做スハ既ニ往昔ニ於ケル公法學者ノ陳腐説ニ過キサレハ茲ニ又辯駁スルコトヲ要セス既ニ國會ハ人格ナシトセハ合意ヲ爲スノ能力ナキコトハ喋々チ俟タスシテ明カナルヘシ故ニ協賛ト云ヒ又タハ承諾ト云フ言辞ハ之レニ法律上ノ意義ヲ下セハ單ニ合議体ノ決議ヲ指示スルニ過キサルナリ而シテ國會ハ敢テ法律ニ付テ決議ヲナスモノニアラス單ニ其法律案即チ主權者カ法律トナサンコトヲ欲スルモノニ付テ協賛ヲ表スルニ止マルコトハ余輩ノ屢々講述シタル所ナリ又タ法律案ナルモノハ國會ニ於テ之レヲ法律



案ト認メタル後ヲ始メテ成存スルモノナレハ決シテ之レヲ動議ノ提出ト混淆スヘカラス彼ノ議院法中二十人以上ノ賛成者アリテ動議ヲ爲ストキハ之ヲ議題ト爲スコトヲ得ヘキ規定ハ敢テ此數ノ賛成者アレハ法律案ヲ成立スト云フノ義ニアラスシテ單ニ國會ノ議題タルコトヲ得ルノ要件ヲ掲ケタルニ過キサルナリ所謂法律案ナルモノハ實ニ其議題ノ議決ヲ俟テ始メテ成立スルモノトス然ルニ通俗ノ解釋ニ依レハ動議ニ依ルノ議題ト法律案トヲ混同シ之レヲ精密ニ論セサルヲ以テ其ノ極非常ナル誤謬ヲ生スルニ至レリ例ヘハ法律案ハ必ス三讀會ヲ經テ成立スルコトヲ要ストノ規定ニ依リ議院ノ問題ハ必ス三讀會ヲ經ルコトヲ要スト解釋スルカ如キ即チ是レナリ以上ノ理由ニ依リ法律案ヲ提出スルモノハ必スヤ貴族院若クハ衆議院ニシテ議員各個人ハ唯タニ某ノ事柄ヲ法律案ト爲サント欲スルノ動議ヲ提出シ得ルニ止マルモノトス故ニ議員各個人ニ於テ法律案ヲ提出スルコトヲ得ヘシト云フノ說ハ實ニ憲法ノ法理ニ抵觸スルモノト云ハサルヘカラス

政府

## 第四章 政府

政府

政府ハ國會ト同シ、亦統治ノ機關ナリトス政府ナル言詞ニ付テハ各國ノ憲法及學說上各特別ノ意義アルヲ以テ茲ニ一般ニ共通スル所ノ解釋ヲ與フルコト能ハサルナリ今此言辭ニ關シ學說及各國憲法ニ於ケル意義ヲ畧述シ以テ諸君ノ參考ニ供セム

倭英國ノ憲法ニ於テ政府 (Government) ト稱スルモノハ國會ノ決議シタル事項ヲ執行スル所ノ總般ノ官府ヲ云フ而シテ彼ノ司法權ヲ掌ル裁判所ハ獨立ノ地位ヲ保有スルモノナリ地方自治体モ亦英國制度ノ固有ノ性質トシテ特別ノ地位ヲ有スルモノトス故ニ英國憲法ニ於ケル政府ナル言詞ハ立法、司法及自治体ヲ除キ法律命令ノ執行ヲ掌ル所ノ官府ヲ總稱スルモノト知ルヘシ英國ノ學者或ハ之ヲ執行權 (Executive) ト稱スルコトアリ執行權トハ法律ノ執行ヲ掌ル權力ヲ云フ然レトモ同國ノ學者ハ時ニ或ハ狹義ニ於テ政府ナル言詞ヲ使用スルコトアリ此場合ニ於テハ內閣ノ職權ヲ直接ニ指示スルモノトス故ニ英國ノ學說及實際ニ於テハ政府ナル言詞ハ各場合ニ依リ其解釋ヲ下スヘキモノニシテ敢テ一定不動ノ意義アルニアラサルナリ然レトモ政府ハ君主ノ政應ニシテ毫モ國會ノ願使スル機關ニア

ラサルコトハ實ニ英國憲法ノ原則ナリトス  
 借テ又タ佛國行政法ニ於テ政府ト稱スル言詞ハ一種特別ノ意義ヲ包含スルモノ  
 ナリ同國ノ憲法ニ依レハ主權ノ直接ノ作用ヲ二分シ其ノ第一ハ國會ノ行フ部分  
 即チ法律ノ範圍ヲ指示スルモノニシテ之レヲ立法權ト稱ス又タ法律ト兩立シテ  
 憲法上ノ特權ヲ行フ場合ニ於テ大統領カ國會ノ干涉ヲ受ケルコトナク自ラ斷行  
 スル所ノ權力ヲ政府ノ行爲ト云フ而シテ佛國行政法ニ於テハ政府ト行政權トナ  
 區別シ行政權ハ專ラ法律及ヒ政府ノ命令ヲ執行スル所ノ行政官ヲ汎稱スルモノ  
 トセリ之レニ反シテ英國行政法ニ於テハ行政ト政府トハ同一ノ意義ヲ有スルモ  
 ノトス是レ實ニ英佛制度ノ相異ナル所ノ點ナリトス故ニ佛國行政法ニ於テハ國  
 權ノ作用ヲ三分シテ立法府政府及ヒ行政權トナスコトヲ得ヘシ而シテ司法權ハ  
 政府又タハ行政ノ外ニ在リテ獨立ノ地位ヲ保有スルコト素ヨリ論ヲ俟タサルナ  
 リ  
 獨逸ノ憲法ニ於テ政府ト稱スル言辭ハ君主及君主ノ機關ヲ總稱スルモノニシテ  
 即チ國會ノ外ニ在テ法律ノ執行ヲ掌ル官府ヲ汎稱スルモノナルコト猶ホ英國ノ

制度ト同一ナリトス

夫レ斯ノ如ク政府ナル言辭ハ各國ノ法律上一様ノ意義ヲ有セサルヲ以テ學者モ  
 亦一定ノ見解ヲ附スルコトヲ得サルナリ故ニ此言辭ニ付テハ各國ノ制度ニ依リ  
 格別ニ之ヲ解釋スルノ外ナシ

我帝國憲法ニ依レハ政府ナル言詞ハ憲法上ニ於ケル君主大權ノ作用ヲ掌ル所ノ  
 官府ヲ指スモノナリ抑我國法ニ於テハ毫モ三權分立ノ原則ヲ採用セズ從テ亦立  
 法ト政府トノ間敢テ判然タル分界アルニアラスシテ之ヲ嚴格ニ論スルトキハ法  
 律ノ制定モ亦政府ノ職分ナリト云フコトヲ得ヘシ然レトモ政府ナル言詞ハ君主  
 ノ機關ヲ總稱スルモノニシテ君主敢テ政府ノ主領ニアラサルノ點ハ實ニ我帝國  
 憲法ノ泰西各國ノ憲法ト相異ナル所ノモノナリトス

前述セルカ如ク我カ帝國憲法ニ於テハ主權者タル君主ハ上ニ在リ國會及ヒ政  
 府ハ其ノ下ニ駢立シテ之レカ統治ノ機關ヲ組成スルヲ以テ國權作用ノ點ヨリ  
 論スルトキハ君主ノ大權ヲ實行スル所ノ機關ハ即チ之レヲ政府ト稱スルコト  
 ヲ得ヘシ故ニ國務大臣以下各級ノ行政官ハ總テ政府ナル言辭ニ包含スルモノナ

帝國憲法ニ依レハ大權行使ハ君主ノ特權ナリト雖モ苟クモ之ヲ有効ニ活動セシメシメニハ必スヤ政府ナル機關ヲ經由セサルヘカラス是レ即チ憲法第五章ニ於テ大權ノ作用ハ總テ國務大臣ノ副署ヲ要スト規定セル所以ナリ

借又君主ヲ以テ政府ノ一部分ト見做スハ專ラ三權分立ノ原則ニ依ルモノトシテ即チ立法權ハ國會ニ屬シ法律ヲ執行スル權力ハ專ラ君主ニアリトスルノ主義ニ基クモノナリ然ルニ我憲法ニ依レハ法律ノ發布モ亦君主ノ大權ニ屬スルヲ以テ政府ナル言辭ハ單ニ法律ヲ執行スル官府ヲ指示スルモノト云フコト能ハス故ニ法律ヲ制定スルモ又之ヲ執行スルモ敢テ其事項如何ニ拘ハルコトナク專ラ官制ニ於テ政府ト國會トノ區別ヲナスモノト知ルヘシ

前ニ講述シタルカ如ク國會及政府ハ共ニ統治權ノ機關ヲ組成スルモノナリ然ラハ此二者ヲ區別スルノ必要ハ如何ナル點ニアリヤト云フニ吾人ハ法律上ノ研究ニ於テ大ニ其區別ノ緊要ヲ見ルナリ請フ之ヲ略述セム

前章ニ於テ講述シタルカ如ク國會ハ毫モ命令權ヲ享有スルモノニアラス換言ス

レハ人民ニ對シ有効ナル命令ヲ發シ及所分ヲナスコトハ敢テ國會ノ職權ニアラスシテ專ラ政府ノ職權ニ屬スルモノナリ即チ政府ハ人民ニ對シ國權ノ作用ヲ取次ク所ノ機關ナリトス既ニ性質上斯ル大區別アリ國會ト政府トヲ區別スルノ必要ナルコト亦タ多辨ヲ俟タスシテ明カナルヘシ

借廣義ニ於ケル政府ナル言辭ハ實ニ各種ノ行政官ヲ包含スルモノナリ然レトモ政府ハ如何ナル種類ノ行政官ヲ包含スルヤ又如何ナル職權ヲ享有スルヤノ點ハ專ラ行政法ノ範圍ニ屬スルヲ以テ茲ニ之ヲ贅セス唯タ憲法上政府ナル機關ノ大體ヲ講述スルニ止ムヘシ

學者或ハ政府ト國家トヲ同一ニ見做スモノアリ然レトモ斯ノ如キハ實ニ誤謬ノ甚クシキモノニシテ毫モ價值ヲ有セサルノ說ナリトス抑國家ナル言辭ハ實ニ統治權ノ本體ヲ指示スルモノナレトモ政府ナル言辭ハ法律命令ニ依リテ組成セシメラル物件及人間ニシテ國家成立ノ機關ヲナスモノ、謂ナリトス故ニ政府ノ存廢ハ專ラ法律命令ニ基クモノナレトモ主權ナルモノハ毫モ法律命令ニ依テ存廢セラルヘキモノニアラサルナリ即チ國家ト政府トハ實ニ本末ノ關係ヲ有スルモ

ノナリトス今極端ノ事例ヲ示サシニ彼ノ無政府ノ場合ニ於テモ尙ホ且ツ國家主權ハ完全ニ存在スルコトヲ得ヘシ然ラハ此二者ハ其間因果本末ノ區別アルモノニシテ決シテ同一ノモノニアラサルコト實ニ明瞭ナリトス  
政府ト自治体トノ區別ハ政府ト國會トノ區別ニ比スレハ大ニ其趣ヲ異ニスルモノニシテ專ラ法人的資格ノ有無ニ關スルモノナリ其詳細ハ次章ニ於テ之ヲ講述スヘシ

地方自治

第五章 地方自治体

統治權ノ機關ハ國會政府ノ外尙地方自治体アリ地方自治体ナルモノハ一方ニ於テハ統治權ノ機關ヲ組成スルモノナレトモ一方ニ於テハ獨立ノ法人ヲナスモノナリ是レ實ニ政府ト異ナル所ノ要點ナリトス請フ之ヲ説明セム  
抑政府ナルモノハ單ニ統治ノ機關タルニ止リ尙モ法人ノ資格ヲ享有スルモノニアラス從テ權利義務ヲ有スルモノニアラサルナリ彼ノ法律又ハ通俗ノ用語ニ於テハ政府ノ權利若シハ義務ト云フコトアルモ其意義タルヤ常ニ國家ノ權利義務ヲ指示スルモノニシテ唯々假リニ斯ル言語ヲ用キタルニ過キス敢テ政府即チ各

種ノ官府ニ於テ權利能力ヲ有スルノ謂ニハアラサルナリ即チ政府ナルモノハ主權ノ作用ヲ掌ル所ノ公ケノ造營物ナリトス之ニ反シテ地方自治体ナルモノハ法人的ノ性質アルモノニシテ兼テ統治ノ機關ヲナスモノナリ  
公法ニ於テ法人ト稱スルモノハ猶民法ニ於ケルカ如ク權利義務ノ本体ヲ指示スル言辭ナリトス民法ニ於テハ民法上ノ權利ノ主体ヲ人ト稱シ公法ニ於テハ權利ノ主体ヲ人ト稱スルヲ以テ公法上ノ法人トハ即チ權利ノ本体ヲ指示スルモノナリ又同等ノ間ニ存在スル法律上ノ關係ハ之ヲ權利義務ト名ケ不同等ノ間ニ於ケル關係ハ之ヲ命令服從ト稱シ權力ヲ以テ他人ノ意思ヲ強制スルコトヲ命令ト云フ  
以上ノ解釋ニ依リ公法上ニ於ケル地方自治体ノ位置ヲ説明スルトキハ地方自治体ハ單ニ民法上ノ權利義務ヲ有スルノミナラス兼テ又公法上ノ權力ヲモ享有スルモノナリトス然レトモ彼ノ民法上ノ法人ハ尙モ權力ヲ享有スルモノニアラサルナリ例ヘハ商事會社ハ一ニ其社員ノ契約ニ依テ成立スルモノナルヲ以テ社員ト會社ノ關係ハ對等ノ關係ニシテ總テ之ヲ權利義務ニ分析スルコトヲ得ヘシ然

レトモ府縣町村ノ其人民ニ對スル關係ハ敢テ契約ニ依ルニアラス即チ權利義務ノ關係ニアラスシテ專ラ權力ノ關係ナリトス是ヲ以テ府縣町村ハ敢テ各個人ノ意思如何ニ拘ハラヌ又組合員タランコトヲ欲スルト之ヲ欲セサルトヲ論セス強制ヲ以テ之ヲ其組合員ニ加フルモノナリ更ニ之ヲ詳述スレハ人民ノ府縣町村ニ對スル關係ハ請求シテ之ニ應スルノ關係ニアラスシテ命令及服從ノ關係ナリトス又府縣町村ニ於テ法律ノ範圍内ニ在リテ發布スル命令ハ猶ホ主權者ノ發布スルモノト同一ノ効力ヲ有スルモノニシテ之ニ背反スルモノアレハ直チニ制裁ヲ加フルコトヲ得ヘシ故ニ地方自治体ナルモノハ權力ノ關係ヲ以テ組織シタル公法上ノ団体ナリト説明スルコトヲ得ヘキナリ然レトモ地方団体ハ敢テ獨立以テ此ノ權力ヲ享有スルモノニアラス國家ノ認容ヲ俟テ始メテ之ヲ得有スルモノナリ

偕又國家ヨリ行政官ニ命シ人民ニ對シ所分セシムル事項ハ敢テ行政官ノ命令ニアラスシテ國家ノ命令ナリトス然レトモ地方自治体ノ發スル命令ハ國家ノ委託ニ依リテ其団体ヨリ發布スルモノナリ行政官及地方団体ノ二者其性質ヲ異ニスル

ハ專ラ此委託ノ點ニアリトス抑モ委託トハ人ト人トノ間ニ行ハル、モノニシテ人格ナキモノ、間ニ於テハ亦タ此關係ヲ生スルモノニアラサルナリ例ヘハ吾人ハ或ル物件若シクハ不能力者ニハ何等ノ事項ヲモ委託スルコトヲ得ス只タ未成年ノ小兒ヲ使用シテ自己ノ行爲ヲ補助セシムルヲ得ルニ過キトルカ如シ彼ノ國家ニ於テ行政官ヲ使用スルハ敢テ命令權ヲ委託スルモノニアラスシテ只機關トシテ之レヲ利用スルニ止ルコト恰カモ一己人カ小兒ニ依頼シテ貸金ヲ催促センムルト同一ナリトス故ニ其ノ間敢テ委託ノ關係ヲ生スルコトナシ然ルニ地方団体ハ人格ヲ有スルヲ以テ國家ト地方団体トノ間ニ於テハ命令權委託ノ關係ヲ生スヘシ

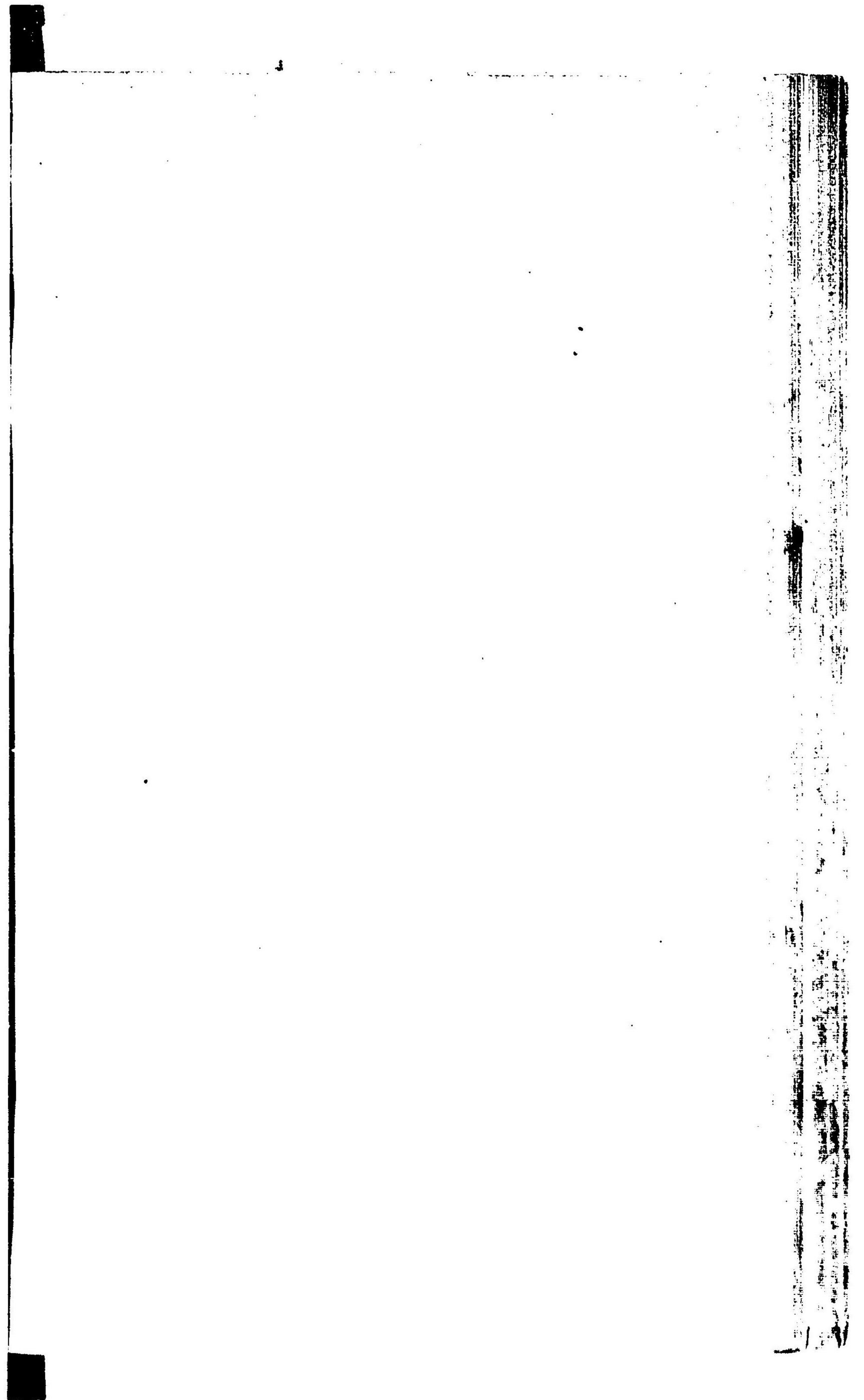
偕地方団体カ統治ノ機關タルニハ二様ノ手續アリテ存ス第一法律ニ於テ國ノ行政ノ一部ヲ委託スルコト第二法律ニ於テ団体ノ内治ヲ委託スルコト即チ是レナリ第一ハ之ヲ國ノ行政ト云ヒ第二ハ之ヲ地方行政ト云フ例ヘハ租稅ノ徵收、兵隊募集ノ如キ事項ハ國ノ行政ニ屬スルモノナリ而シテ若シ法律ニ於テ町村ノ吏員ニ命シ是等ノ事項ニ關スル行政官ノ行爲ヲ補助セシムル場合ニ於テハ是即チ法

律ノ直接ニ其吏員ニ命令スル所ノモノナレトモ之ニ反シテ地方ニ學校ヲ設置シ又ハ貧民ヲ救助スル等ノ事項ニ至テハ法律ハ直接ニ行政ノ手續ヲ吏員ニ命スルコトナク一ニ町村ニ委託シテ之ヲ行ハシメ其方法及撥當吏員ノ撰定等ハ全ク之ヲ地方ノ自治ニ一任スル場合アリ此ノ區別タルヤ我カ市町村制ニ於テ明カニ認ムル處ニシテ國ノ行政ト地方ノ行政トノ差異ハ專ラ此點ニ存スルモノナリトス

從來中央集權ノ憲法ニ於テハ統治ノ機關ハ單ニ政府アルノミヨシテ收テ自治体ナルモノ之レ無カリシナリ而シテ縱令其實アリトスルモ法律ハ明カニ其命令權ノ主体タルコトヲ認メタルニアラサルナリ然リト雖モ現今ノ制度ニ於テハ地方團體ヲ以テ人格アルモノト認メ地方ノ行政ヲナスカ爲メニ其管轄内ノ人民ヲ檢束スル命令ヲ發布スルコトヲ許シ國家本人トナリテ地方團體ニ委託シテ其地方ノ行政ヲ掌ラシムルコト、ナレリ是レ即チ憲法ノ講義ヲナスニ當リテ地方團體ヲ政府ヨリ分離シ主權者ノ統治機關ノ一トシテ之ヲ説明スルノ必要ナル所以ナリトス

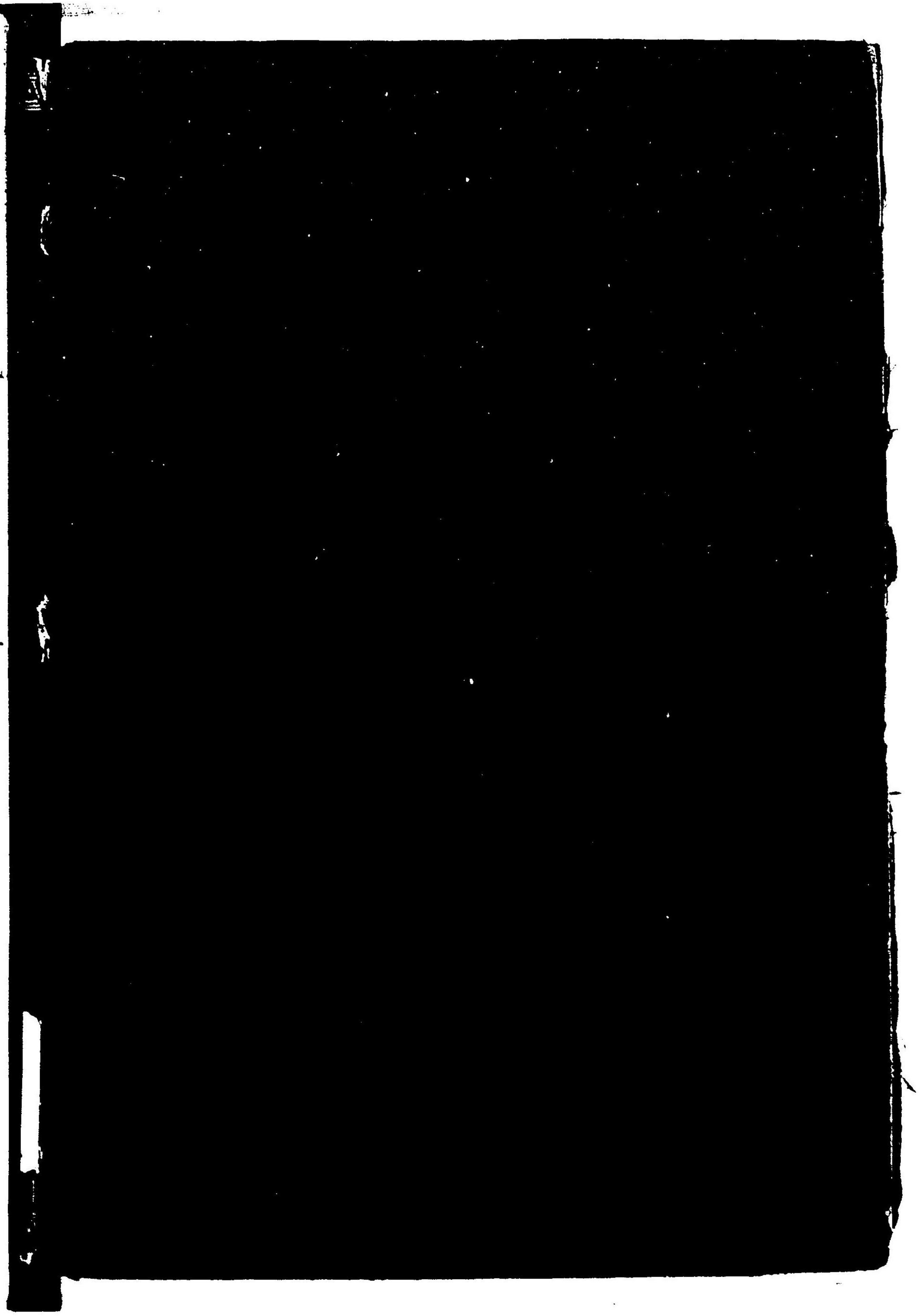
以上講述セル所ヲ以テ諸君ハ憲法法理ノ大綱ヲ知了セテラレタルヘケレハ余ハ茲ニ本學年ノ講述ヲ閉テ尙ホ他日ヲ俟テ詳述スル所アラントス

## 帝國憲法(完結)



14
249.





14

249/a

031724-000-0

14-249/a

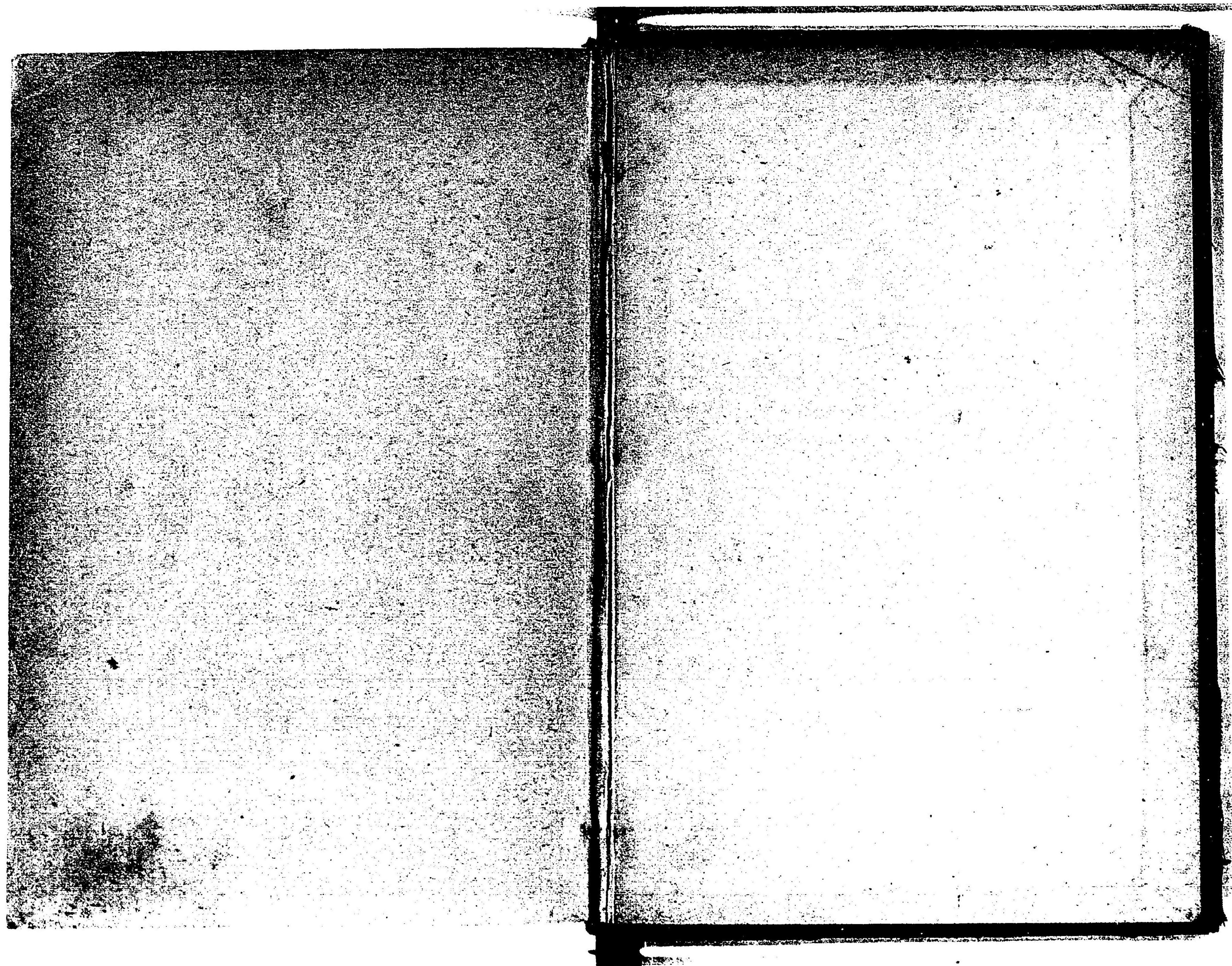
帝国憲法

穂積 八束/述

M24?

BBE-0351





10

11

12

13

14

15